

第11号様式の10 (第5条関係)

政務活動記録簿 (年会費負担)				
会派・議員名 藤野 良次				
年 月 日	平成 30年 4月 1日 (日) (平成 30年 1月 31日)			
年会費名	新生奈良研究会 年会費 (10月～翌年9月まで)			
相手方	株式会社 奈良日日新聞社			
年会費支払目的	情報収集し、議会での質問に役立てるため			
按分率の説明	按分率 75% (食事代を除く)			
活動内容等 ※年会費支払いの効果を明記のこと	<p>◆本会の活動内容 講演会や研修会などを開催し、奈良県の創造、地域の発展を目指し、会員相互に情報と意見交換を行い提言していく。</p> <p>◆本会の活動頻度 年3回の教育研修会・総会講演会・例会講演会・意見交換会など</p> <p>◆参加者の状況 会員は、県政財界や文化人として活躍するトップリーダーらで構成。 知事や県会議員、市町村長、各種企業・団体の代表、それに文化・福祉方面で活動される約130人が会員として登録。</p> <p>◆講演内容等について、本会議や委員会における質問等の参考になった。</p>			
経費	項目	金額	内容	領収書番号
	年会費	30,000 円	研修会費・講演会費 等 45,000 円×6月/9月 =30,000 円 (H29.1～H30.9のうち H30.4～H30.9)	3
	合計 30,000 円 (4月～9月迄の6カ月分 75% 22,500 円充当)			
備考	添付資料：規約・講演会の案内 等			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

第11号様式の10 (第5条関係)

政務活動記録簿 (年会費負担)				
会派・議員名 藤野 良次				
年 月 日	平成 30年 11 月 8日 (木)			
年会費名	新生奈良研究会 年会費 (10月～翌年9月まで)			
相手方	株式会社 奈良日日新聞社			
年会費支払目的	情報収集し、議会での質問に役立てるため			
按分率の説明	按分率 75% (食事代を除く)			
活動内容等 ※年会費支払いの効果を明記のこと	<p>◆本会の活動内容 講演会や研修会などを開催し、奈良県の創造、地域の発展を目指し、会員相互に情報と意見交換を行い提言していく。</p> <p>◆本会の活動頻度 年3回の教育研修会・総会講演会・例会講演会・意見交換会など</p> <p>◆参加者の状況 会員は、県政財界や文化人として活躍するトップリーダーらで構成。知事や県会議員、市町村長、各種企業・団体の代表、それに文化・福祉方面で活動される約130人が会員として登録。</p> <p>◆講演内容等について、本会議や委員会における質問等の参考になった。</p>			
経費	項目	金額	内容	領収書番号
	年会費	30,000 円	研修会費・講演会費 等 60,000 円×6月/12月 =30,000 円 (H30.10~H31.9のうち H30.10~H31.3)	213
	合計 30,000 円 (10月～3月迄の6カ月分75% 22,500円充当)			
備考	添付資料：規約・講演会の案内 等			

注 年会費支払いの規約や会報の表紙等を添付してください。

新生奈良研究会規約

- 第1条 名称 この会は新生奈良研究会という。
- 第2条 目的 未来に向かって新たな奈良県の創造、地域発展、政治・経済・文化の向上を目指し、会員相互に情報と意見を交換。また県内外の各界専門家、有識者を招いて研修、意見交流会を行い、その方途策定の研究をすることを目的とする。
- 第3条 事業 本会は奈良市を主会場に原則として年4回の定例講演会並びに意見交流会を開催する。また、随時、研修視察会も行う。
- 第4条 広報 この会で論議され、提案された内容は、奈良日日新聞社発行の新聞紙面で掲載、広くアピールする。
- 第5条 会員 会員は本会の目的に賛同する法人、及び個人で構成する。なお、会の内容により会員外の参加を認めることができるものとする。
-
- 第6条 入退会 入会に際しては入会金3万円を添え、入会申込書の提出を必要とする。退会は申し出があった会計年度末での退会とする。また、会員は申し出がない限り自動継続とする。
- 第7条 会費 年会費は6万円とする。但し研修視察会などでの特別な経費は別途徴収する。
- 第8条 会計年度 会計年度は毎年10月1日より、翌年9月末日とする。
- 第9条 規則改定 規則の変更は諸般の事情を考え、随時、必要とあれば行う。
- 第10条 事務局 本会の事務局は、奈良市法華寺町2番地4 奈良日日新聞社内に設置する。

(平成27年5月15日改訂)

以上

新生奈良研究会 8月例会講演会

平成30年8月28日(火)

奈良ロイヤルホテル

◇午後2時～ 講演会

◇講師 杉本 洋文氏(東海大学工学部建築学科特任教授)

◇テーマ 「奈良の木を活かしたまちづくり」

【講師プロフィール】

東海大学大学院工学研究科修士課程修了、2004年東海大学工学部建築学科教授、2018年同学科特任教授。これまで国交省木造計画・設計基準検討会委員、平城遷都1300年記念事業会場整備プロデューサー、愛・地球博・地球市民村建設会場ディレクターなどを歴任。

現在、林野庁森林研修所講師、国交省「管長施設における多様な木造建築の整備手法等に関する検討会」委員、奈良県奈良の木ブランド課「檜木大学」講師、奈良県立十津川高校非常勤講師などを務める。

日本グッドデザイン賞、木質建築空間デザインコンペ優秀賞など多数受賞。「シダーアリーナ」では今年、NPO法人木の建築フォーラムから木の建築賞優秀賞を受賞した。著書に「キヅカイのケンチク」(東海大学出版部)、「地域創生は公共施設の木材利用で！」(全国市長会機関誌「市政」)など。

=MEMO= ・ 熊野小国町 スギとヒノキの活用

・ 小国町

・ 産材の活用 (木材)

・ 7割は輸入 (71.4%)

・ 国産材自給率28.6% → 目標50%

・ 材 → 林野庁 - 産材 - 国産材

・ 2017年 産材

※9月4日には新生奈良研究会新年度総会・記念シンポジウムを、さらには引き続き創刊120周年記念祝賀会を開催いたします。記念シンポジウムは「奈良の魅力と未来を語る～1300年の歴史がいまよみがえる～」をテーマに、奈良県知事の荒井正吾氏、新派の女優、水谷八重子氏、平城京再生プロジェクトを手掛ける株式会社GPMO Lab代表取締役社長の天米一志氏にご登壇いただき、古都・奈良に対する思いやその可能性、将来像などについて語っていただく予定です。

平成 30 年 7 月 吉日

会員各位

奈良日日新聞創刊 120 周年記念

新生奈良研究会 新年度総会並びに

シンポジウム開催のご案内

株式会社 奈良日日新聞社
代表取締役社長 藤山純一

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また平素は弊社に対して格別のご高配を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、奈良日日新聞は明治 31 年に創刊して以来、今年 8 月 7 日で記念すべき 120 周年を迎えることになりました。これも偏に会員各位の温かいご支援、ご協力の賜物と、心から御礼申し上げます。

創刊以来、明治、大正、昭和、平成と紙齢を紡ぎ、一時休刊もありましたが、平成 18 年 10 月 27 日に「新生・奈良日日新聞」として復刊、同 22 年 7 月からは、より徹底した言論調査報道を基本理念に、政治、行政、経済を中心に話題性のある問題に焦点を当て、より深く、より読み応えのある新聞へとグレードアップ、週刊新聞として紙齢を引き継いできました。

そして今年、創刊 120 周年を迎え、8 月 3 日付では「奈良ブランドを全国、世界に！」をテーマに県内トップリーダー 120 人を一挙掲載します記念特集号を発行。9 月 4 日には新生奈良研究会新年度総会を兼ねた記念シンポジウムを、さらには引き続き記念祝賀会を開催させていただくことになりました。

記念シンポジウムは「奈良の魅力と未来を語る～1300 年の歴史がいまよみがえる～」をテーマに、奈良県知事の荒井正吾氏、新派の女優、水谷八重子氏、平城京再生プロジェクトを手掛ける株式会社 GPMO Lab 代表取締役社長の天米一志氏にご登壇いただき、古都・奈良に対する思いやその可能性、将来像のほか、伝統文化の継承と発展などについて語っていただく予定です。

つきましては、会員各位におかれましては、大変お忙しいとは存じますが、ぜひともご出席いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

※誠に恐縮ですが、年会費（60,000 円）のお支払いにつきましては 10 月末日までにお振込み頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

お振込みは、ゆうちょ銀行（同封の払込取扱票）もしくは南都銀行をご利用ください。
南都銀行 XXXXXXXXXX
株式会社奈良日日新聞社

【創刊 120 周年記念 新生奈良研究会新年度総会並びにシンポジウム】

日時:9月4日(火)

午前10時30分～ 受付

午前11時00分～午後零時30分 総会並びに記念シンポジウム

会場:奈良ロイヤルホテル ロイヤルホール
(奈良市法華寺町254、電話 0742-34-1131)

※なお、シンポジウム終了後、引き続き午後1時から創刊 120 周年祝賀会を鳳凰の間で開催します。ご出席いただければ幸いです。

講演テーマ 「奈良の魅力と未来を語る
～1300年の歴史がいまよみがえる～」

パネラー 荒井 正吾氏(奈良県知事)
水谷 八重子氏(女優)
天米 一志氏(株式会社 GPMO Lab 代表取締役社長)

【プロフィール】

荒井 正吾氏(奈良県知事)



昭和 20 年、大和郡山市生まれ。43 年東京大学法学部卒業、同年運輸省入省。47 年に米国シラキュース大学、マックスウェル行政大学院卒業、同大学行政学修士取得。その後 OECD 日本政府代表部参事官、運輸省観光部長、同省鉄道局審議官、同省自動車交通局長などを歴任。平成 11 年 7 月に海上保安庁長官に就任。13 年 7 月には参院議員に初当選。外務大臣政務官や参院文教科学委員長などを歴任。19 年 5 月に奈良県知事に就任。現在 3 期目。趣味は散歩。座右の銘は「好事不如無(好事も無きに如かず)」

水谷 八重子氏(女優)



父は 14 代目守田勘弥、母は新派の名女優・初代水谷八重子。昭和 30 年、16 歳で新派の初舞台。同年にビクターレコードからジャズ歌手としてデビュー。テレビ「若い季節」などでお茶の間の人気者に。舞台では新派の「佃の渡し」「滝の白糸」などで文化庁芸術選奨新人賞、菊田一夫演劇賞など数多く受賞。平成 7 年二代目水谷八重子を襲名。13 年紫綬褒章を授賞、21 年旭日小綬章を授章。著書に「拝啓水谷八重子様」のほか、瀬戸内寂聴 訳「源氏物語」の朗読ライブや泉鏡花作「義血侠血」の CD を発売。現在は舞台を中心に新派の大黒柱としての役目も担いテレビ・映画に活躍中。今年 8 月から有吉佐和子原作「華岡清洲の妻」全国公演中。

天米 一志氏(株式会社 GPMO Lab 代表取締役社長)



昭和 40 年香川県生まれ。平成 2 年から香川県まんのう町勤務。香川大学大学院(MBA)に通いながら行政改革を担当、独自開発の人財育成プログラムが総務省の改革事例集に掲載。包括的公共施設管理の手法や新しい PFI 手法導入といった日本のこれまでにない官民連携事業を経験。専門分野は PPP(官民連携)/PFI、FM/PPFM(公的不動産の有効活用)、行政経営、人財育成など。26 年、大阪大学 CSCD 招聘研究員、昨年 4 月からは大阪大学 CO デザインセンター非常勤講師として、公共空間の新しい価値創造に取り組んでいる。

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	平成 30年 4月 2日 (月) 他				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.68」 3500部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 10部×1通				
発行目的	議会報告・政務活動報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 : 50% その理由 : 政党活動の記事が50%を占める為。				
内容	大きなプラットフォームを！想いを共にする同志とともに！！ 健全な2大政党制の仕組みが必要！第1次公認候補者に決定！ 新年度の奈良県政がスタート！ 「第3回民進党奈良県連定期大会」開催される！ 平城宮跡歴史公園「朱雀門ひろば」がオープン！ ムジークフェストなら「2018」				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	封筒印刷代	PR美術印刷株式会社	24,948円	3000枚	2
	郵送代	筒井郵便局	140円	10部×1通	5
	印刷用紙代	榊黒田生々堂	5,226円	カラーペーパー 500枚×10冊	19
※ すべて50%充当 合計 30,314円×50%=15,157円					
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.68」				

注 発行した広報紙を添付してください。

4
月
号

ふじの

REPORT

奈良県議会議員 **ふじの良次**

県政
レポート

Vol.
68

民進

Minshin Press

号外
2018年
4月号

民進党 民進プレス編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
メールpress@dpj.or.jp
URL <https://www.minshin.jp>



大きなプラットフォームを!

想いを共にする同志とともに!!

健全な2大政党制の仕組みが必要!

森友学園問題における財務省の公文書書き換えで、国会は大揺れとなっています。

この件が発覚する前には、厚生労働省における“裁量労働制”議論の前提となるデータが誤っていた問題もありました。国民の代表機関たる国会が、政府・政権に対してチェック機能が果たせない現状は、決して許されることではありません。

税金の使い道を捻じ曲げる、権力の私物化を行っている、今の安倍一強政治に対して、多くの国民が不信感を抱いておられます。

本来、こういった状況ならば、もう一方の受け皿に支持が寄せられるところですが、期待できる野党も見当たらないというのも現在の政治状況であり、野党の地方議員の一

員としては、申し訳ない気持ちで一杯です。

やはり、この国の政治には、健全な2大政党制の仕組みが必要であり、もう一度、大きなプラットフォームを、想いを共にする同志とともに、創りあげていきたいと決意も新たにしているところです。

第1次公認候補予定者に決定!

3月12日、民進党奈良県連の常任幹事会において、私も含め「統一地方選挙第1次公認・推薦候補予定者」を決定いたしました。

今後、2次、3次の県・市町村議擁立に向けた取り組みを進めてまいりたいと考えています。

党の支持率など、厳しい環境にあることは変わりありませんが、県連代表としての責

務を果たすと同時に、自らの戦いに向けた準備も怠らないように進めなければならないと思っています。

改めて、全身全霊をかけて挑むことをお誓い申し上げます。

新年度の奈良県政がスタート!

平成30年度の奈良県政がスタートいたしました。

医療、介護、子育て、教育、雇用、産業の活性化など、新規、継続の各事業や施策が、暮らしの向上かつ経済の活性化へと繋がっていくのか、しっかりと点検・チェックを図りながら、議会の立場で県政を前へと進めてまいりたいと思っています。

今後の活動に、ご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ふじの良次ホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



ふじの良次 政務活動事務所

大和郡山市筒井町673-3

TEL 59-5155 FAX 59-5158

・近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分

・事務所、西向かいに駐車場があります

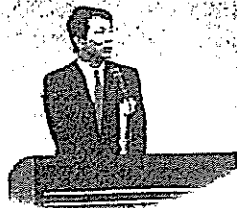
「第3回 民進党奈良県連 定期大会」 開催される！

～野党再結集の決意を新たに～

3月24日、奈良市内で「第3回民進党奈良県連定期大会」を開催しました。

党代表の大塚参議院議員をはじめ、県連所属議員及び約100名の党员・サポーターが出席。来賓として荒井奈良県知事、西田連合奈良会長はじめ、行政、各種団体、連合産別の皆様にお越しいただきました。

大会の冒頭、県連代表として私から、「健全な2大政党制のため、改めて、もう一方の受け皿を、大きな政治勢力の塊を創っていかねばならない」と決意を申し上げるとともに、「結集軸となるのは民進党であり、野党の中において、その存在感を示さなければならない」と訴えました。



大塚党代表からは、「できるだけ早く民主主義を重んじる新しい中道的な政党を創らなければならない。手をこまねている場合ではない」と述べ、今後の取り組みについて熱く

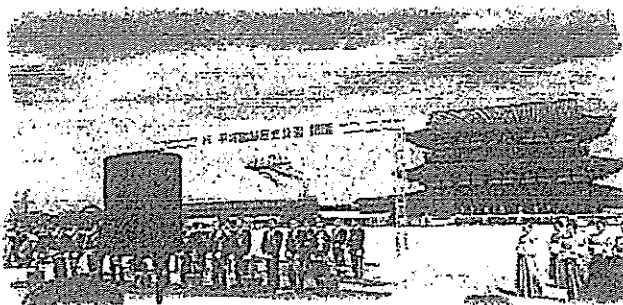


語っていただきました。

審議事項を終え、最後に「統一地方選挙・第1次公認・推薦候補予定者」の決意表明とともに、開場全員で必勝を目指し“ガンバロール”で幕を閉じました。



平城宮跡歴史公園「朱雀門ひろば」がオープン！



3月24日、世界遺産の平城宮跡歴史公園の玄関口となる「朱雀門ひろば」の開園式が盛大に開催されました。

“奈良時代を今に感じる”をコンセプトに、平城宮跡の魅力を伝える展示館やレストラン、カフェ、休憩施設、交通ターミナル等が集まる「新たな賑わいの拠点」が誕生しました！心地よい春の季節、是非行ってみたい！

ミュージックフェストなら「2018」

7回目を迎える「ミュージックフェストなら2018」が、5月7日～6月3日の28日間、社寺を中心に、ホール、駅前、奈良公園、馬見丘陵公園など約140会場で開催されます。

◇東大寺大仏殿でのオープニングコンサートを皮切りに、世界的な音楽ディレクターである「ルネ・マルタン」監修の有料公演を世界遺産社寺などを舞台に開催

◇フィナーレは、奈良公園・春日野園地において「ファミリーコンサート」を開催

☆詳しくは「ミュージックフェスト公式サイト」をご覧ください！





ゆうメール

F 奈良県議会議員 よし づく
ふじの良次
ホームページアドレス <http://www.y-fujino.jp/>
事務所 〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町673-3
TEL.0743-59-5155/FAX.0743-59-5158

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)					
会派・議員名 藤野 良次					
年 月 日	平成 30年 4月 11日 (水)				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.67」 10000部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 1部×9268通				
発行目的	議会報告・政務活動報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事が無い為。				
内容	暮らしの充実と県内経済の活性化！ 理想とする奈良県の将来像を求める！！ 代表質問レポート 新年度予算について・障害者への虐待問題について 産業活性化について・教員の働き方改革について 県内・調査レポート 産業基盤推進特別委員会 県外・調査レポート 文教くらし委員会 「奈良県高校生議会」が開催！ 近鉄郡山駅周辺地区のまちづくりプロジェクト 食の拠点としての「奈良県中央市場」の整備				
	ラベルシール代	(株)黒田生々堂	31,400円	100シート×10	20
	※100%充当 合計 31,400円				
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.67」				

注 発行した広報紙を添付してください。

ふじの良次 県政レポート

REPORT

奈良県議会議員 ふじの良次

県政
レポート
2018年
新春号
Vol.
67



暮らしの充実と県内経済の活性化！

理想とする奈良県の将来像を求め！！

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年の「県政の主な出来事」を振り返ってみますと、まずは、3月に救急医療用の医療機器などが装備され、救急医療の専門医や看護師が搭乗する「奈良県ドクターヘリ」の運航が開始されました。本年5月には、新しく「奈良県総合医療センター」が開院となり、医療体制の整備が新たな次元に入ります。

また、地域間のアクセス向上や物流の効率化による産業支援、観光産業の活性化などを目的に施工されている「京奈和自動車道」の「大和御所道路」が開通されました。今後、大和郡山市から奈良市に至る「大和北道路」を含め早期の全線開通に期待が寄せられます。

芸術・文化面においては、9月から11月にかけて「国民文化祭」と「全国障害者芸術・文化祭」が、“障害のある人となない人の絆を強く”という想いのもと、全国初の一体開催で行われました。障害者雇用率が2年連続で全国1位という障害者政策の推進を図る奈良県らしい祭典となりました。

一方で、10月末の台風21

号により県内で171億円の被害が発生、農林被害は激甚災害に指定されました。今後、県と市町村、地域が一体となった防災体制の強化が求められます。

その他の出来事も含め、暮らしの向上や経済の活性化という視点から、今年の取り組みによる成果の検証を徹底しつつ、県民ニーズを踏まえたより効果的な事業や施策の充実を求めてまいりたいと考えています。

今回の「県政レポート」が発行された頃は、既に平成30年度の奈良県政がスタートされているかと思えます。

新年度予算案は、約5千067億円であり、平成29年度当初予算より、約288億円、率に直すと約6%の増額となっています。

歳出については、「健康寿命日本一」の目標達成を目指し、関連計画と連動した取り組みを推進。とりわけ、地域医療構想の実現に向けた医療強化の推進や、奈良のがん医療見える化の推進。国民健康保険の県単位化も、本年4月からスタートされます。

また、県営プール跡地等におけるホテルやコンベンション施設などの建設、奈良県国際芸術家村の整備、県庁隣の登大路バ

スターミナルも平成30年度末の開業を目指し、急ピッチで工事が進められています。

更に、以前から訴えてきた奈良県中央卸売市場の再整備に向けた取り組みや、県立高校の空調設置・育友会などの設置分の運転費用の県負担及び耐震化の実施、私立高校等授業料に対する支援の拡充などが主なものとして挙げられます。

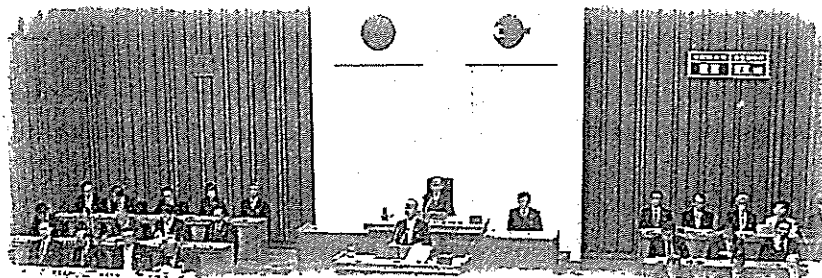
荒井知事は、「もっと良くなる奈良を目指し、奈良のより良き未来に向けた種をまいて、将来の奈良県の礎を築く願いを込め編成した。」と本会議で述べられました。

今後、人口減少や高齢化が急速に進む奈良県においては、県内経済の活性化に向けた、よりいっそうの取り組みを行い、雇用の促進を図るとともに「働いて良しの奈良県」と、医療、介護、子育て、教育など、暮らしの充実に向けた取り組みによって「住んで良しの奈良県」を目指すことが大切です。

残りの任期が1年となる中で、引き続き、理想とする奈良県の将来像を求め、政策の提言・提案を県政に届けてまいりたいと決意も新たにしているところです。今後ともよろしく願い申し上げます。

代表質問レポート

平成30年2月定例県議会における
代表質問を“抜粋”してお届けします！



新年度予算について

【問】地方消費税の清算金増収分について、私立高等学校における教育の進行に対し、また、市町村の教育環境の充実への取り組みに対し、県はどのように取り組みを進めようとしているのか伺いたい。

【知事】私立高等学校における教育の振興については、学校の運営費に対する補助とあわせ、授業料を軽減するための支援について検討を進めてきた。地方消費税の清算基準の見直しにより増収となった財源などを活用し、県の授業料軽減補助の上限について、現行38万円を平成30年度は42万円に引き上げたい。市町村の教育環境の整備については、県の対応を参考に、前向きに取り組んでいただきたいというメッセージを込めて、市町村振興資金の貸付枠の拡充により、引き続き支援したい。

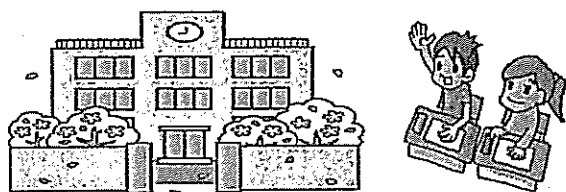
【知事】県では、日常的に直接携わる市町村職員や障害福祉事業所の従事者を対象とした分野別の「障害者虐待防止・権利擁護研修」を実施している。引き続き、市町村からの情報収集に努め、来年度は、虐待の内容と対応等をまとめた事案集を作成し、関係機関・団体で共有していく。また、障害を理解し支援する「まほろばあいサポート運動」をはじめ、大芸術祭と障害者大芸術祭の一体開催、障害者雇用の更なる推進、授産商品の販売拡大、インクルーシブ教育の推進等の施策を通して、日常生活の様々な場面で、共生社会が当たり前といった環境や状況を創っていく努力を続けていく。



産業活性化について

【問】郡山下ツ道ジャンクション周辺における工業ゾーン創出プロジェクトの現在の進捗と今後の取り組みについて伺いたい。

【知事】現在、開発手法の調査や企業への立地意向調査を行っている。今後、これらの調査結果を踏まえた取り組みエリアの確定や具体的な事業手法の検討を行っていきたい。地元である大和郡山市の積極的な取り組みにも期待したい。



障害者への虐待問題について

【問】障害のある人もない人もともに暮らしやすい社会づくりを目指し、ともに支え合う社会の実現を図ろうとする奈良県にとって、障害者への虐待は看過できるものではなく、実態把握や啓発の強化に取り組むべきと考えますが、知事の所見を伺いたい。

教員の働き方改革について

【問】県教育委員会として、教員のメンタルヘルス不調の未然防止に努めるため、県内の公立小中学校における労働安全衛生管理体制の整備について、どのように取り組んでいるのか伺いたい。

【教育長】現在、国が市町村教育委員会に対して、労働安全衛生管理体制等に関する調査を行っており、取り組みが遅れている市町村に対しては、個別ヒヤリングを行うなど、早期に全ての市町村立学校で体制が整備できるよう県教委として鋭意努力していく。



県内・調査レポート

御所南パーキングエリア
道路情報提供施設



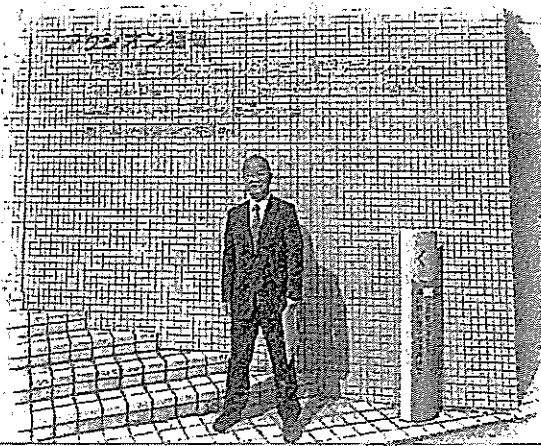
京奈和自動車道「御所南パーキングエリア」も視察しました！

産業基盤強化推進特別委員会

企業立地の事例について
(株)真秀コールド・フーズ [五條市]

冷凍米飯（おにぎり・炒飯・ピラフ）の製造・販売を行っており、2016年冷凍食品の国内生産量は、155万4千トンで過去最高を記録。米飯類全体で、112.5%と生産量は伸びている。従業員50名（うちパート20名）女性の社会進出、核家族化により、安定的な成長分野になっている。また、地元の雇用促進にも貢献している。まだまだ可能性を秘める企業であり、今後の活躍に期待したい！

県外・調査レポート



文教くらし委員会

福岡県タレント発掘事業について

独立行政法人日本スポーツ振興センターや、公益財団法人日本オリンピック委員会といった国の機関と、福岡県が協力して、子どもたちがスポーツにふれあう機会やより高いレベルで活躍できる機会を創るための事業である。事業に参加した全ての子どもたちに、運動能力を評価した「評価表」をお返りする。2次、3次選考に合格したら、自己能力の開発と育成を目的としたプログラムを受講。多くの競技を実践しながら、将来の目標に応じた競技種目へと繋いでいくシステムとなっている。

「奈良県高校生議会」が開催！

県内の高校生が議員として発言する「奈良県高校生議会」が、8月22日、県議会本会議場で開催。県内6校の1、2年生、28名が参加されました。

観光推進政策や子育て・教育問題、医師の確保策など県を取り巻く課題について、知事や教育長に対し積極的な質問が繰り広げられ、質問終了後は、学校ごとによる「提言」を行い、閉会となりました。



本会議終了後は、3グループに分かれ「議員との意見交換会」が行われました。本会議では、緊張の面持ちだった生徒たちも少し和らいだ表情で議員と応答されていたのが印象的でした。

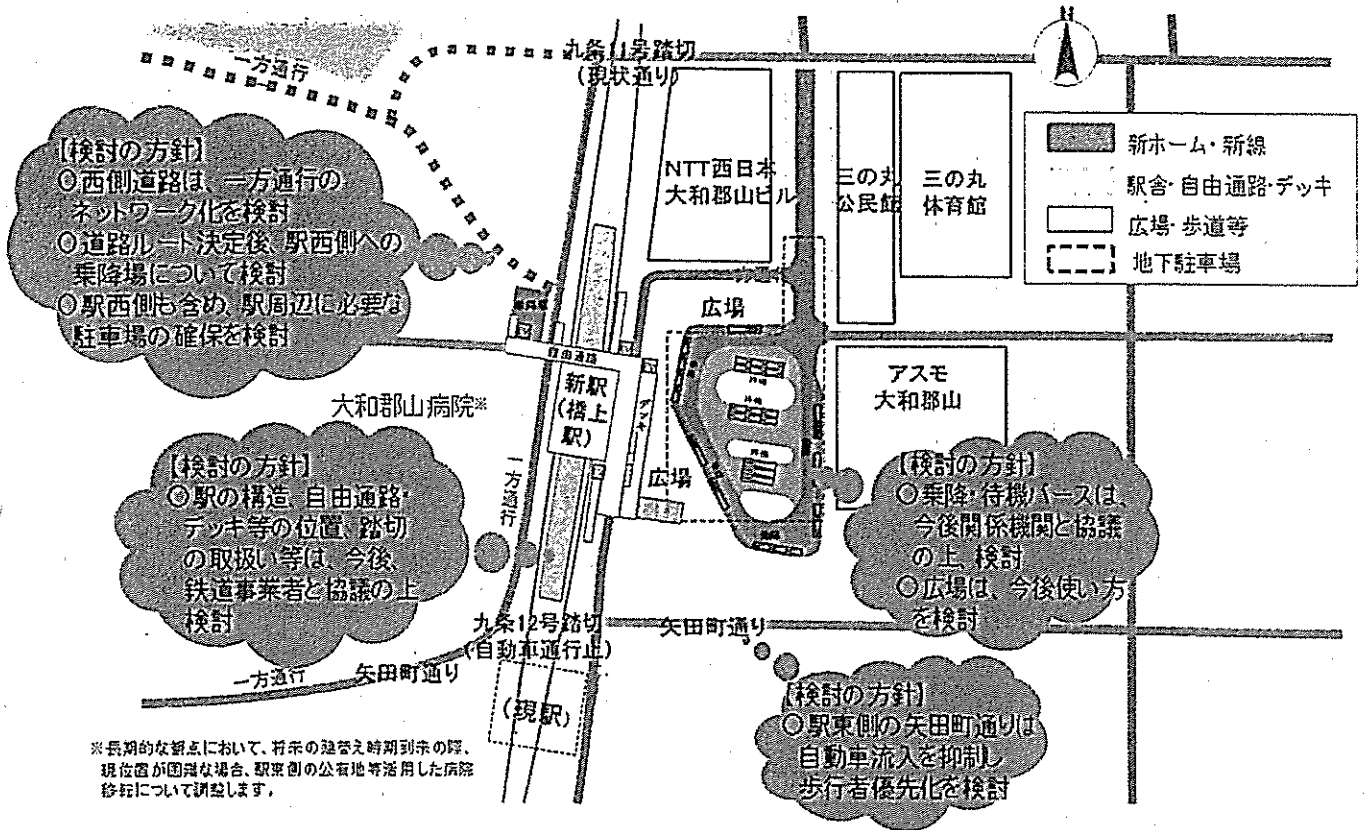
「質問を作成するなかで、地方の政治に関心や興味を覚えた方は、1～2年後に与えられる選挙権を大切に1票の権利を行使してください」と申しあげました。

参加された高校生の皆様、お疲れさまでした！

近鉄郡山駅周辺地区のまちづくりプロジェクト

県と大和郡山市の連携・協働による「まちづくり連携推進事業」

近鉄郡山駅前の計画イメージ案(平成30年2月時点)

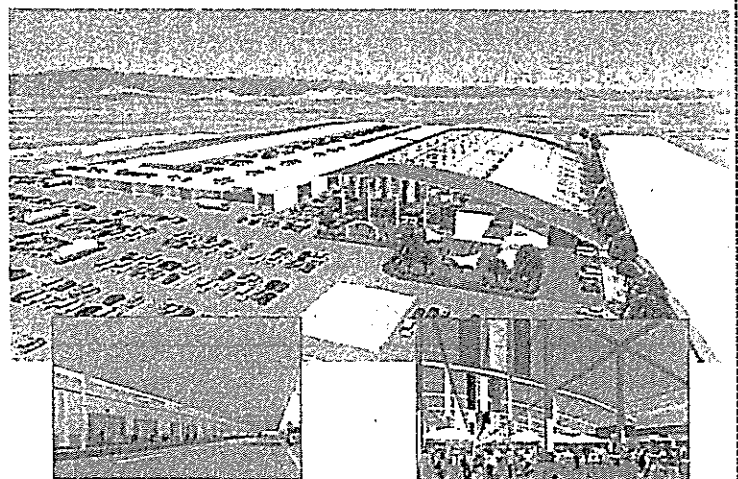


食の拠点としての「奈良県中央卸売市場」の整備

安全・安心な市場と県民や観光客が訪れる賑わいのある食の拠点づくりを目指し、奈良県中央卸売市場の再整備を推進!

《目指すべき姿》

- ◇BtoB (卸売機能の効率化・高性能化)
市場の基本的機能を強化し、ブランド力向上・安全安心の確保を図る
- ◇BtoC (一般の消費者を対象とした新しい機能の導入)
県民や観光客が訪れる華やかで賑わいのある食材の販売と食の拠点づくり
- ◇PFI事業等の導入
民間活力を導入した市場経営の合理化と賑わいづくりを図る



B to B活用エリア(イメージ)

B to C活用エリア(イメージ)

今後のスケジュール

- ・2017年度 基本構想の策定
- ・2018年度 基本計画案の策定 PFI導入のための準備作業
- ・2019年度 PFI事業の審査・事業者の公募
- ・2020年度～設計・建設



政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	平成 30年 5月 11日 (金)				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.69」 3000部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 10部×1通				
発行目的	議会報告・政務活動報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 : 50% その理由 : 政党活動の記事が50%を占める為。				
内容	「国民生活の向上」「民主主義を育てる」 国民が主役の新しい党が誕生！ 「国民民主党」設立大会が開催される！ 平成30年度から「国民健康保険制度」が変わります。 「第89回メーデー地方大会」が開催される！				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	郵送代	筒井郵便局	92円	10部×1通	45
		※ すべて50%充当 合計 92円×50%= 46円			
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.69」				

注 発行した広報紙を添付してください。

5月号

ふじの

REPORT

奈良県議会議員 ふじの良次

県政
レポート

Vol.

69

2018年
5月号



「国民生活の向上」「民主主義を育てる」

国民が主役の新しい党が誕生!

「国民民主党」設立大会が開催される!

5月7日、東京都内において、「国民民主党」設立大会が開催され、奈良県を代表して出席いたしました。

大塚、玉木共同代表の就任挨拶の後、「私たちは、生活者の立場と熟議の民主主義を重んじる勢力の中心となる強い決意の下、自分たちの信じる理念とビジョンを示し、ここに、新たな政権を担う核となる《国民民主党》の結党を宣言する」と声高らかに力強く「結党宣言」が読み上げられ、会場全員のガンバローコールで幕を閉じました。

私たちは、「自由」「共生」「未来への責任」を基本理念とします。「公正・公平・透明なルールのもと、多様な価値観や生き方、人権が尊重される自由な社会」「誰もが排除されることなく、互

いに認めあえる共生社会」

「未来を生きる次世代への責任を果たす社会」を理想とします。この理念の下、穏健保守からリベラルまでを包摂する国民が主役の中道改革政당을創ります。私たちは、民主主義を守り、現在と未来の課題を着実に解決し、国民全世代の生活を向上させます。国を守り、国際社会の平和と繁栄に貢献します。

以上が、基本理念です。

また、「生活者」「納税者」「消費者」「働く者」の立場に立つという“私たちの立場”は、民進党からしっかりと引き継いでいかなければならないと思っています。

「国民が第一の政治」を実現するため、もう一度、ゼロからはじめることをお誓い申し上げます。

さて、今回の新党結成に対し、国会議員が思うように集まらなかったとTVや新聞で報道されました。

確かに、民進党と希望の党の大同団結とは言いがたいものとなりましたが、昨年の衆議院解散時の急転直下の分断劇から半年を経て、ようやく再編への第一歩が示されたたと受け止めています。

今後、国民民主党とともに、友党である「立憲民主党」や今回、新党に参加されなかった無所属の会の議員、あるいは、馬淵前衆議院議員が代表の「一丸の会」のメンバーなどが大きな塊となって結集し、この国の政治に健全な2大政党制の仕組みが出来あがることに期待を寄せています。

皆様のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。

ふじの良次ホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



ふじの良次 政務活動事務所

大和郡山市筒井町673-3

TEL 59-5155 FAX 59-5158

・近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分

・事務所、西向かいに駐車場があります

平成30年度から「国民健康保険制度」が変わります。

～各市町村ごとの運営から県域での運営に変わります～

国民保険制度の課題

- ①年齢構成が高く医療費水準が高い
- ②所得水準が低く保険料負担が重い
- ③小規模な運営主体（市町村）が多く財政が不安定になりやすい

高齢化がすすみ
課題が深刻化

＜加入者にとっては＞

医療費の単価（診療報酬）は全国共通の制度なのに、国保の保険料負担は市町村ごとに異なっている

こうした課題に対応するため

- ①平成30年4月から、県も市町村とともに国保の運営に加わり、国保の財政運営を市町村単位から県単位に拡大。これにより、予期せぬ医療費増等の財政リスクの軽減など「国保運営の安定化」につなげる
- ②「同じ所得・世帯構成であれば、県内のどこに住んでも保険料が同じ」平成36年度予定になることを目指し、加入者の負担の公平化につなげる
- ③必要な医療サービスを安心して受けていただけるよう、県・市町村・関係機関が連携して、引き続き医療提供体制の整備や医療費の適正化に取り組む

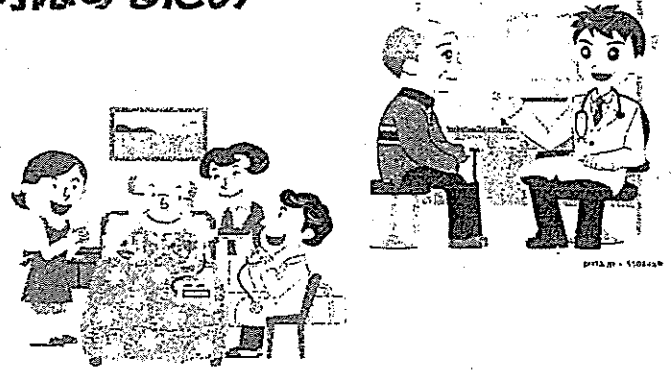
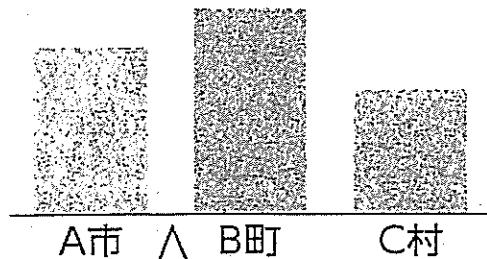


photo - 7672366

＜加入者にとっては＞

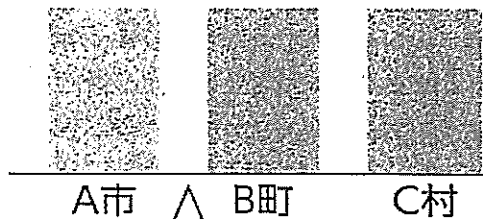
将来的に急激な保険料上昇が起きにくくなり、安心につながる

保険料(現行)



同じ所得・世帯構成でも、市町村間で加入者の保険料には、差があります。

保険料(H36年度～)



同じ所得・世帯構成であれば、加入者の保険料に差はなくなり、公平となります。

※窓口は、平成30年4月以降も引き続き市町村です。

「第89回メーデー奈良地方大会」が開催される！



4月28日、第89回メーデー奈良地方大会が奈良公園・県庁前広場で開催されました。多くの働く方々がお集りの中、私も党を代表してご挨拶申し上げました。式典の後、賃上げや格差是正、ディーセントワーク（人間らしい働き方）など、奈良公園周辺をシュプレヒコールしながらデモ行進し、訴えを沿道の方々にアピールしました。

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	平成 30年 6月 1日 (金) 他				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.70」 3000部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 10部×1通				
発行目的	議会報告・政務活動報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 : 50% その理由 : 政党活動の記事が50%を占める為。				
内容	「政策立案能力」「政策実現力」より一層の磨きをかけ邁進する！ 「働く者」の声が届く聖司の実現！ 「6月定例議会」の日程 “走る広告塔”で地域の魅力を！ ～地方版図柄入りナンバープレートのデザイン決定～ 映画「あん」上映のご案内！				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	郵送代	筒井郵便局	140円	10部×1通	67
	印刷用紙代	㈱黒田生々堂	5,226円	カラーペーパー 500枚×10冊	75
	※ すべて50%充当 合計 5,366円×50%=2,683円				
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.70」				

注 発行した広報紙を添付してください。



「政策立案能力」 「政策実現力」

より一層の磨きをかけ邁進する!

「働く者」の声が届く政治の実現!

今国会も大詰めを迎えようとしていきます。

今号を発行し、皆様にご覧いただく時には、国会審議がどこまで進んでいるのかわかりませんが、政府が最重視する「働き方改革関連法案」や「カジノを含む統合型リゾート（IR）実施法案」の行方が気になるところです。

特に、「働き方改革関連法案」において、裁量労働制は切り離されたものの、一部で「スーパー裁量労働制」と皮肉られている「高度プロフェッショナル制度」は、そのまま法案に盛り込まれています。

明らかに残業代ゼロ制度であり、長時間労働を助長するものであると懸念を持つところですが。

過労死の問題など働く環境

の充実が求められているにも関わらず、強行に成立しようとする政府の対応に納得がいきません。

この国の経済を支えている働く方々のためにも、改めて、働く者の声が届く政治を実現しなければなりません。

「政策立案能力」「政策実現力」に一層の磨きをかけ、多くの国民の皆様からご支援・ご支持をいただけるよう邁進してまいります。

「6月定例議会」の日程

6月定例議会は、以下の会期日程により開催されます。

- 6月18日 本会議（開会）
- 22日 代表質問
- 25日 代表質問
- 26日 一般質問
- 27日 一般質問
- 28日～7月2日 委員会

7月3日 本会議（閉会）
※3日の本会議では、議長を始めとした役員改選も行われる予定です。

今議会は、本会議における一般質問を行います。

県政の課題に対する行政の取り組みを問うとともに、更なる充実を求めてまいりたいと思っています。

また、皆様からお寄せいただいたご意見なども参考にしながら、地域の課題として質問したいと考えています。

登壇は、26日及び27日のどちらかになります。議会へ傍聴にお越しいただくか、奈良TV及び奈良県議会インターネット中継でご覧いただければと思っています。

「暮らしを守り、未来を育む」ことを掲げた訴えにご期待ください!



<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



大和郡山市筒井町673-3

TEL 59-5155 FAX 59-5158

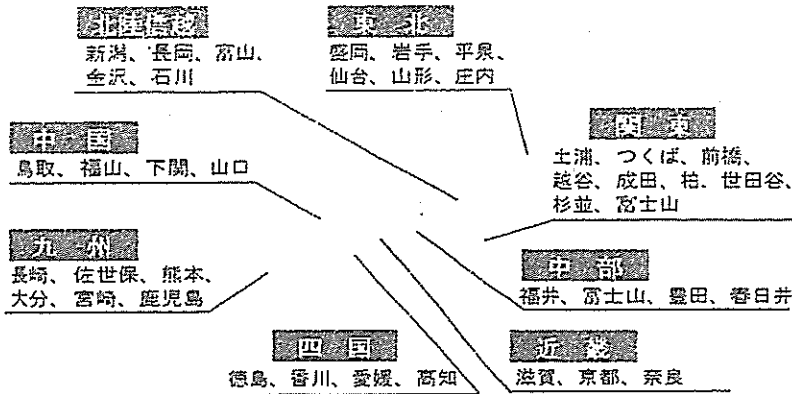
・近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分

・事務所、西向かいに駐車場があります

“走る広告塔”で地域の魅力を！

～地方版図柄入りナンバープレートのデザイン決定～

地方版図柄入りナンバープレートを導入した41地域



「自動車を走る広告塔にして地域の魅力を全国に発信していこう！」という取り組みで導入された「図柄入りナンバープレート」（背景にイラストや模様をプリントしたナンバープレート）が、本年10月頃より交付開始されます。

全国に116箇所ある対象地域から参加の希望を募り、最終的に41地域が参加。各地域、自治体ごとに工夫を凝らしたデザインのナンバーとなっています。※国土交通省のホームページをご参照下さい。

奈良の図柄入りナンバーは、奈良のシンボルとも言える五重塔や、若草色の丘に立つ鹿が描かれ、薄ピンク色の桜の花びらと黄色や赤色のカエデも添えられた古都奈良らしいデザインとなっています。

奈良599

あ

20-46

◇地域の取り組みへの寄付金の活用◇
希望者に対し、数千円程度の手数料で交付され、モノクロの他、千円以上の寄付金でカラー版も利用できます。寄付金は、導入地域における交通改善、観光振興などに資する取り組みの支援に使われます。

◇軽自動車のナンバープレート◇
登録車と軽自動車との区別を明確化すべく、軽自動車の図柄入りナンバープレートには「黄色」の縁取りが施されます。

◇今後の取り組み◇

地方版図柄入りナンバープレートの交付開始に伴い、新たな地域名表示が導入されます。奈良県においては、「飛鳥ナンバー」がご当地ナンバーとして新たに決まりました。

登録地域は、橿原市・高取町・明日香村・田原本町・三宅町の5市町村です。

今年の12月末までに同ナンバーの図柄入りデザインを決め、国土交通省に提出されます。

交付開始は、平成32年度の予定です。

映画「あん」上映のご案内！

～たくさんの涙を超えて、生きていく意味を問いかける～

7月19日（木）午後1時より開催されます「人権を考える市民集会」において、映画「あん」が上映されます。

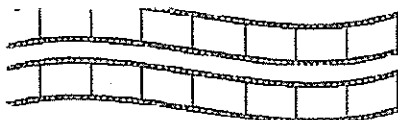
元ハンセン病患者の老女が、尊厳を失わず生きようとする姿を丁寧に紡ぐ人間ドラマです。

場所はDMG MORI やまと郡山城ホール 大ホール。入場無料。

樹木希林さん、永瀬正敏さん主演。

監督は、奈良市出身の河瀬直美さんです。

是非、ご覧ください！



第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)					
会派・議員名 藤野 良次					
年月日	平成 30年 7月 6日 (金) 他				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.71」 3000部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 10部×1通				
発行目的	議会報告・政務活動報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 : 50% その理由 : 政党活動の記事が50%を占める為。				
内容	「産業の活性化」「子育て・教育の充実」 一般質問で知事・教育長に問う！ 報告！「6月定例県議会」 常任委員会と特別委員会・県会議員の定数が1減 一般質問レポート				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	郵送代	筒井郵便局	140円	10部×1通	101
	印刷用紙代	㈱黒田生々堂	5,226円	カラーペーパー 500枚×10冊	103
	※ すべて50%充当 合計 5,366円×50%=2,683円				
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.71」				

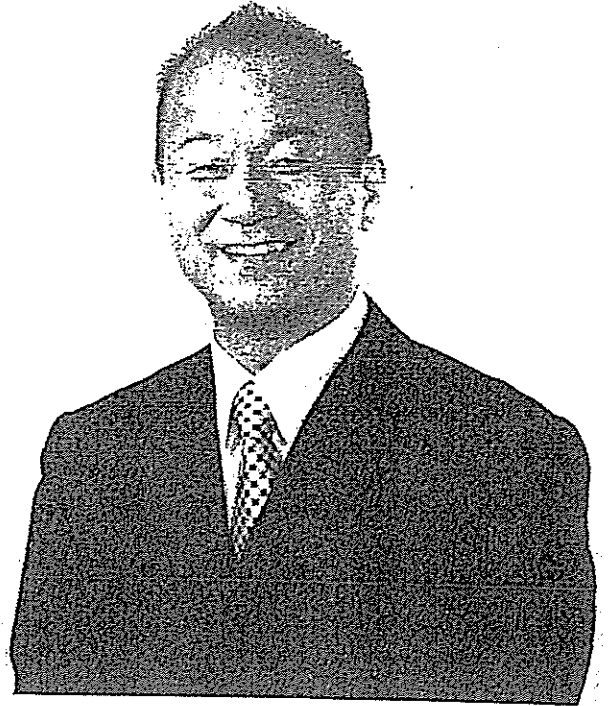
注 発行した広報紙を添付してください。

「産業の活性化」「子育て・教育の充実」

一般質問で

知事・教育長に問う!

報告! 「6月定例県議会」



6月18日開会の“定例県議会”は、県税条例等の一部や旅館業法施行条例の一部などの条例改正案、契約金額が約54億7千400万円とした(仮称)県国際芸術家村整備事業の締結などの契約案及び計画案など34議案と副知事選任について、意見書3件などを、可決・同意し、7月3日に閉会いたしました。

計画案件の「県立高等学校適正化実施計画の策定について」は可決。今回、「実施計画の議決の延期と説明を求める請願書」も提出されましたが、否決となりました。

私も、実施計画が先延ばしになれば、時期的に進路指導にも影響を及ぼす恐れもあるとの考えのもと賛同できませんでしたが、「文教くらし委員会」において、生徒・保護

者・同窓生に対し、教育長が先頭に立ってしっかりと説明責任を果たすべきであると強く申し入れました。

今後の県教委の取り組みを見守りたいと思っています。

常任委員会と特別委員会

今議会の閉会日に、議長を始めとした役員改選が行われ、常任委員会は引き続き、「文教くらし委員会」に所属しました。

ハード・ソフト両面にわたる“教育環境の充実”について、今後さらに力を入れながら取り組んでまいりたいと思っています。

また、暮らしに直接関わる環境についても所管事項となりますので、皆様のお声をお聞きしながら取り組みたいと思っています。

更に、2年間の調査・審査を行う特別委員会も引き続き、「産業基盤強化推進特別委員会」に所属しました。

以前から、奈良県の産業活性化に対する質疑や要望等については、本会議や委員会で繰り返し行ってきましたが、浮き彫りになっている課題等については、「特別委員会」でじっくりと議論してまいりたいと思っています。

県会議員の定数が1減

香芝市との人口逆転現象で、来春の県議選から、生駒郡の定数が1減となり、県議会の総定数が43となります。

定数の確定とともに、選挙戦に向けての準備を進めていかなければなりません。

もちろん、残された任期は、議員としての役割を全力で果たしてまいります。

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。





平成30年6月定例県議会における 「一般質問」をお届けします！

大和郡山市昭和工業団地地区 のまちづくりについて

【問】昭和工業団地地区の活性化に向けた現在の状況と今後の取り組みについて伺いたい。

【知事】現在、企業間の連携強化や活性化を図ることを目的としたビジネスセミナーの開催や、工業団地への就職促進を目的に企業合同説明会などを行っている。県内最大の昭和工業団地の再活性化の試みは、県内経済全体の活性化に繋がり、後に続く工業ゾーンの活性維持のためにも必要になると考えており、県としても、工業団地の魅力向上のため、引き続き支援をしていきたい。

地域における子育て支援の充実について

【問】地域における子育て支援の充実のために、女性をはじめ、多様な人材にもっと力を発揮していただく必要があると考えるが、県としてどのように考えているのか。

【局長】現在、市町村が行っている子育て支援事業に専任スタッフや、保育補助者として従事する「子育て支援員」を養成する研修を実施している。今年度は、子育てに関わる仕事にチャレンジするための参加型セミナーの開催や、既に子育てに関する仕事で活躍している先輩女性や、経営に関する専門家に学ぶ研修会を実施する。

保育環境の整備について

【問1】保育士確保策の現状と働く環境の整備など、今後の取り組みについて伺いたい。

【局長】昨年度からは技能や経験年数に応じた給与改善措置や、保育補助者の活用促進のため、雇用に対する財政支援を行っている。今後、短時間勤務の導入や、休暇が取りやすい職場環境づくりのため、保育所長等への個別コンサルティングを実施する。

【問2】市町村による公立の認定こども園の整備をはじめ、認定こども園の設置を推進するため、県として今後どのように進めていくのか。

【局長】現在、施設整備等による受け皿の拡大に加え保育教諭に対し、幼児教育と保育の双方への理解を深めるための研修を、県教委と連携して実施している。今後とも、認定こども園の設置推進のために、量の拡大と質の向上の両面から市町村への支援を行いたい。

学校における働き方改革について

【問】時間外勤務の削減に向けた業務改善の方針及び計画の策定、ICTやタイムカードなどによる勤務時間の把握や集計するシステムの導入、また、学校への留守番電話の設置やメールによる連絡対応の整備など、学校における働き方改革について、取り組みの現状と今後の方向性を伺いたい。

【教育長】4月に「学校の業務改善の手引」を策定し、学校現場で活用いただいている。また、本年度は県立学校の教員に1人1台のパソコンを配備し、統合型校務支援システムを導入することにより、通知票作成など事務作業の効率化を図るとともに、県内市町村とも連携する予定。さらに、国の予算を活用し、出退勤システムによる勤務時間の把握を行うという実践研究に取り組む。

学校図書館の充実について

【問】「学校図書館図書整備等5か年計画」に基づく市町村の取り組みに対する県教育委員会の支援等について伺いたい。

【教育長】県内の事例をまとめた「学校司書実践事例集」を早期に作成して、学校司書の必要性を市町村教育委員会に伝えていきたい。また、昨年度初めて、小・中学校の司書教諭と学校司書を対象とした研修会を開催した。今後とも、こうした研修会を継続することによって、司書教諭と学校司書の資質・能力の向上を図るなど、小・中学校の学校図書館の充実について支援をしてまいりたい。

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	平成 30年 8月 31日 (金) 他				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.73」 3000部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 10部×1通				
発行目的	議会報告・政務活動報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 : 50% その理由 : 政党活動の記事が50%を占める為。				
内容	徹底究明を求める!“障害者雇用の水増し”問題について 9月定例議会「9/13開会～10/19閉会」今後の行方を注視する! 委員会視察レポート 8/6「産業基盤強化推進特別委員会」 8/10「文教くらし委員会」の県内視察の報告です。 人権確立社会の構築に向けて! 「奈良県高校生議会」が開催!				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	郵送代	筒井郵便局	92円	10部×1通	143
	印刷用紙代	㈱黒田生々堂	5,226円	カラーペーパー 500枚×10冊	151
※ すべて50%充当 合計 5,318円×50%=2,659円					
備考	添付資料: 広報紙「県政レポート vol.73」				

注 発行した広報紙を添付してください。

9
月
号

ふじの

REPORT

奈良県議会議員 **ふじの良次**

県政
レポート

Vol.
73

2018年
9月号



徹底究明を求める!

“障害者雇用の水増し”問題について

9月定例議会「9月13日開会～10月19日閉会」

9月定例議会は、9月13日から10月19日までの会期で開催。補正予算及び平成29年度決算などが議案として上程されます。

平成29年度決算の全体像は、歳入、4千882億円。歳出、4千839億円。翌年度に繰り越す財源を差し引くと、実質収支は、18億円となります。

各事業や施策が、暮らしの向上と経済の活性化に、どのような効果をもたらしたのか、県民のニーズに応えた取り組みとなったのか、しっかりと検証するとともに、来年度の予算に反映されるような議論を進めたいと考えています。

概要については、改めてご報告させていただきます。

また、補正予算やその他議案についても、県政の課題に

対する取り組みや、その推進が図られているかなど、慎重に審議・審査を行いたいと思っています。

今後の行方を注視する!

中央省庁など国の行政機関が、雇用する障害者数を水増ししていた問題が注目されています。

政府は、昨年雇用したと発表していた、約6千900人のうち、国のガイドラインに反して不正に参入していた人数が、3千460人。国の行政機関の8割に当たる27機関で該当するとの調査結果を公表しました。

また、2.49%としていた雇用率も、実際は、1.19%に半減するなど法定雇用率(当時2.3%)を大きく下回ったことも明らかになり

ました。

水増し計上の問題は、地方自治体にも拡大。奈良県においても既に判明しており、荒井知事は、実態を早急に調査・確認するよう指示したということです。

県は、奈良労働局と連携して障害者雇用に力を入れており、県内の民間企業の実雇用率では、一昨年、昨年と続いて全国1位を達成しています。

そうした旗振り役を務める一方で、奈良県自身に不手際があったことは大変残念に思うところです。

あつてはならない問題ですが、正確な現状把握や徹底したガイドラインの認識及び再発防止の対策を早急に示す必要があります。

今後の行方を注視してまいりたいと思っています。

ふじの良次ホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



ふじの良次 事務所

大和郡山市筒井町673-3

TEL 59-5155 FAX 59-5158

・近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分

・事務所、西向かいに駐車場があります

委員会視察レポート

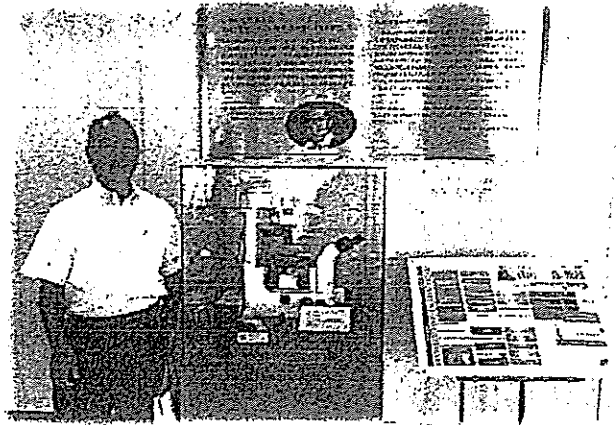
8月6日「産業基盤強化推進特別委員会」及び
8月10日「文教くらし委員会」の県内視察の報告です。

生駒市にある「奈良先端科学技術大学院大学」を訪問いたしました。

研究開発成果や、技術シーズを活用した新産業の創出を支援することで、地元産業界の発展に寄与することを目的とした「新産業創出支援事業」についての説明や、産学連携の取り組みなどの報告をいただきました。

※写真は、ノーベル生理学・医学賞を受賞された山中伸弥教授の記念銘板と在職中に使用されていた顕微鏡です。

※株式会社フルックス（昭和工業団地内）も訪問。



生駒市立あすか野小学校を訪れました。

開校当時、児童数908名・25学級でスタート。しかし、徐々に児童数が減少し、400名程に減少した時期もあったそうですが、近年在籍児童数は増加傾向にあり、今年度の7月現在で、1014名となったマンモス校です。

クーラーやトイレ設備の現状を報告いただきながら、市や県に対する要望などもお聞かせいただきました。 ※県立奈良北高校も訪問

人権確立社会の構築に向けて！

7/19 大和郡山市人権を考える市民集会

7/31 部落差別等撤廃と人権確立を目指す奈良県民集会

7月の「差別をなくす強調月間」のなか、市民集会は主催者として、県民集会は、党代表としてそれぞれ挨拶いたしました。

「差別や偏見を無くし、人権文化の息づく街づくりへ。また、多様性を認め合い、共に支え合う社会の実現に向け共に頑張りましょう」と述べました。



「奈良県高校生議会」が開催！

県内の高校生が議員として発言する「奈良県高校生議会」が、8月21日、県議会本会議場で開催。県内7校から33名が参加されました。

観光推進政策や子育て・教育問題、空き家対策など県を取り巻く課題について、知事や教育長に対し積極的な質問が繰り広げられ、質問終了後は、学校ごとによる「提言」を行い、閉会となりました。

本会議終了後は、3グループに分かれ「議員との意見交換会」が行われ、観光PRの質問に対し、私から「まずは私たちが奈良県の素晴らしさを再確認をし、自らその素晴らしさを伝えることが大切ではないか」と述べました。

参加された高校生の皆様、
お疲れさまでした！

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	平成 30年 10月 5日 (金)				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.74」 3000部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 10部×1通				
発行目的	議会報告・政務活動報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 : 50% その理由 : 政党活動の記事が50%を占める為。				
内容	学校の安全・安心の確保! 魅力と活気あるこれからの後攻づくり! 9月27日開催! 「文教くらし委員会」レポート 「国民民主党 臨時党大会《代表選挙》」開催! “スポーツの秋”を楽しもう! “交通安全運動” 出発式!				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	郵送代	筒井郵便局	140円	10部×1通	180
※ すべて50%充当 合計 140円×50%= 70円					
備考	添付資料: 広報紙「県政レポート vol.74」				

注 発行した広報紙を添付してください。

10
月
号

ふじの

REPORT

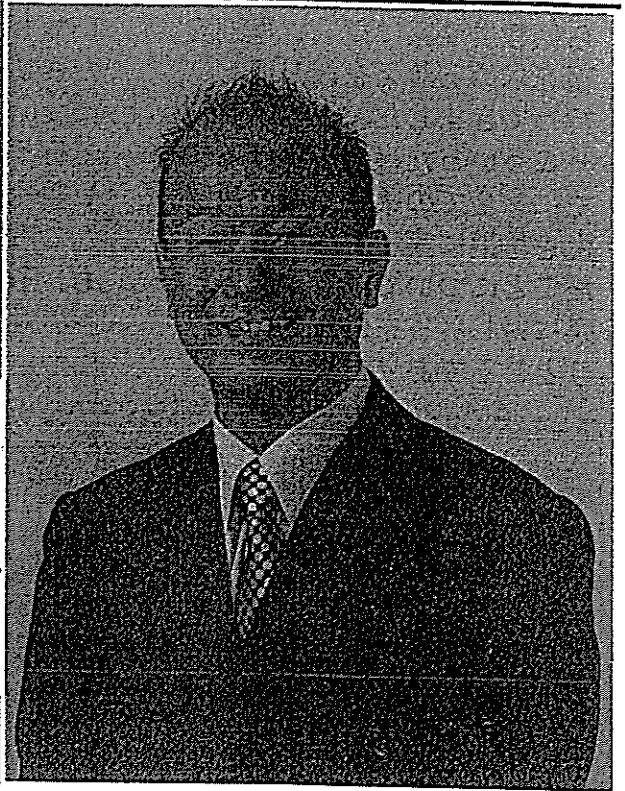
奈良県議会議員 ふじの良次

県政
レポート

Vol.

74

2018年
10月号



学校の安全・安心の確保!

魅力と活力あるこれからの高校づくり!

9月27日開催! 「文教くらし委員会」レポート

今議会、文教くらし委員会において、請願2件が議案として審議されました。

1件目は、「奈良県立平城高等学校の存続等に関する請願書」ですが、今後の生徒数減少に向けての取り組みや、AI・IoTなどの進展、グローバル化など、時代の変化に対応した新しい学校づくり等による「魅力と活力あるこれからの高校づくり」を推進するといった「県立高校の適正化実施計画」は、6月定例議会において、既に審議され本会議において賛成多数で可決されています。

改めて統廃合に異を唱える内容であり、委員会において請願は不採択となりました。

しかし、不安や不満の声も多く聞かれるなかで、6月に開催された委員会において、生徒や保護者等の不安解消に向け学校の統廃合や校名変更については、平城高校をはじめ各学校に対して、県教委としてしっかりと説明責任を果たして欲しいと要望したところです。

現在、生徒等への説明を行

っているとのことですが、多くの方に理解をいただく取り組みを求めています。



2件目は、「奈良県立奈良高等学校の主要建物について、地震による影響から生徒や教職員等の関係者の生命及び身体を守るために万全を期すことを求める請願書」ですが、国が示す構造耐震指標を著しく下回る奈良高校は、奈良市の指定避難所としての指定も解除となりました。

平成34年に平城高校の跡地に移転されることが決まっていますが、その3年半の期間に対する取り組み方についてが、その議論の対象となりました。

今議会、代表及び一般質問において、体育館の柱への補強や教室などの利用のあり方

も検討したいという教育長の答弁がありました。

また、荒井知事の定例記者会見(9月26日)では、奈良高校を含む耐震化工事が完了していない10校の県立高校について、安全性を再度確認したうえで、危険があれば耐震工事が完了するまで暫定的な措置をとるよう県教委に要請したということであり、10校の県立高校の安全性を確認すること、代替施設の利用が可能か、応急的な補修や補強で対応すること、管理運用の工夫で生徒の安全を確保することなどが要請内容として示されました。

知事が発言したことを受け、予算などの確保も期待しながら、まずは応急的な措置も含め早急に安全確保を進めたいという県教委や県の対応・対策を重視していくべきとの判断のもと、委員会においては請願を不採択といたしました。

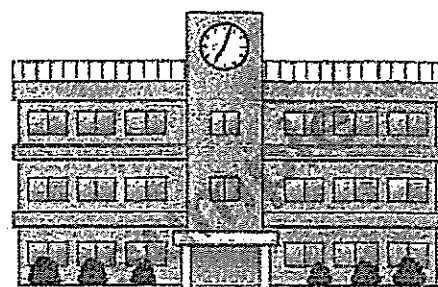
しかし、そもそも学校の耐震化や空調設備の設置については、近隣の府県と比べても、かなり遅れている現状を捉え、
※2面に続く

以前の民主党・民進党の時から県教委や県に対し、早期実現を求める訴えを繰り返し行ってきました。

こういった事態を受けるまでに、全ての県立学校の耐震化を早期に実現すべきであったことについては、県教委や県に対し猛省を促したいと思うところであります。

従って、今回の委員会においても、改めて耐震化に向けた取り組みの点検・チェックについて、その都度、委員会で行う必要があると文教くらし委員長に申し入れを行ったところです。いずれにしても、子どもたちの安全・安心への対応や、教育環境の充実については、行政の責務であ

ることを、これからもしっかりと訴えてまいります所存です。



「国民民主党 臨時党大会《代表選挙》」開催！

2018年 国民民主党 臨時党大会



大会後の9月24日に「国民民主党全国幹事会」が党本部で開催されました。

玉木代表から「これからの国民民主党」をテーマに、中道改革政党のあり方や、党がめざす政策及びビジョンなどの基調報告があり、野党連携とともに国民民主党として示す「新しい国のかたち」を多くの国民の皆様へ訴えていかなければならないと決意も新たにしました。

9月4日、「国民民主党 臨時党大会（代表選挙）」が都内において開催され、奈良県の代表として出席いたしました。

各候補の決意表明の後、投開票の結果、玉木雄一郎衆議院議員が新代表に選出されました。玉木新代表は、「格差を放置する今の政治を根っこからたたきなおし、不平等と利権をただし、公正な社会をつくる改革をめざす」と改めて決意が述べられました。



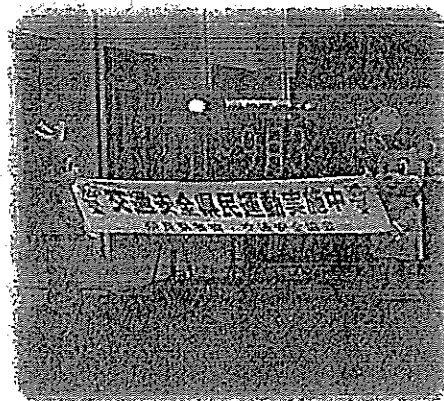
“スポーツの秋”を楽しもう！

9月9日に「市子ども会ドッジボール大会」、9月23日に「市PTAバレーボール大会」が金魚スクエアで開催されました。子どももお母さんも、精一杯、汗をかきなが

らボールと向き合っておられました。秋はスポーツの季節です。大いに楽しみましょう！



“交通安全運動”出発式！



ご存知でしたか？ 県庁前広場において、春・秋の交通安全県民運動の出発式が行われています。

緊張感のある式典とともに、場を盛り上げる警察音楽隊の演奏も必見です。ともに、交通安全及び安全運転を心がけましょう！

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)					
会派・議員名 藤野 良次					
年月日	平成 30年 11月 2日 (金) 他				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.75」 3000部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 10部×1通				
発行目的	議会報告・政務活動報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 : 50% その理由 : 政党活動の記事が50%を占める為。				
内容	県民ニーズを踏まえた 真に有効な施策の実現！ 10月19日閉会！「定例議会」 「平成29年度一般会計決算」について 「国民民主党 奈良県連2018臨時大会（第1回代表選挙）」開催！ 委員会レポート 10月23日「文教くらし委員会」が開催されました！				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷代	㈱プリントパック	12,375円	3,000部 印刷・用紙 三つ折り代	208
	郵送代	筒井郵便局	140円	10部×1通	211
	※ すべて50%充当 合計 12,515円×50% = 6,257円				
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.75」				

注 発行した広報紙を添付してください。

11
月号

ふじの

REPORT

奈良県議会議員 **ふじの良次**

県政
レポート

Vol.
75

2018年
11月号



県民ニーズを踏まえた

真に有効な施策の実現!

10月19日閉会! 「定例県議会」

9月13日開会の“定例県議会”は、10月19日に閉会いたしました。5日の本会議で可決された、総額25億966万8千円となる一般会計補正予算の主な内訳は、今年の7月豪雨や台風12号、大阪北部地震などの災害対応費に計12億1千542万5千円。高槻市でブロック塀が倒壊し、女児が死亡した事故の問題を受け、県内における建築基準法非適合のブロック塀撤去及びフェンス設置費として4千362万5千円。この夏の記録的な猛暑に鑑み、公立小中学校における教育環境の改善を図るため、空調設備を設置する市町村に対する緊急支援補助金として9億円。70歳以上の高齢者が運転免許証を更新する際に受講が必要な高齢者講習の実施件数を

増加させるため、運転免許センターに実車指導用コースの整備費3千800万円などが計上されています。

「平成29年度一般会計決算」について

19日の閉会日における本会議では、平成29年度奈良県歳入歳出決算が可決されました。

一般会計決算の全体像ですが、歳入は、4千882億円。歳出は、4千839億円。翌年度に繰り越す財源を差し引くと、実質収支は18億円となります。

決算審査では、①目標の進捗状況②現状分析③取り組み成果の評価④課題の明確化について説明・議論が行われました。

今後、決算委員会での議論を踏まえながら、適切な指標による具体的な目標設定等を、予算編成や事業の執行に的確に反映していくという“マネジメントサイクル”に従い、施策の見直しや改善などを断行し、県民の暮らしの向上に繋がる新年度の予算編成になるよう期待するところです。

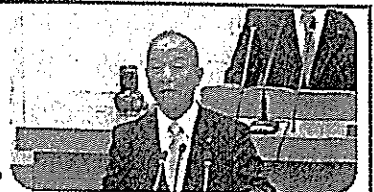
改めて、急速に進む人口減少と高齢化の影響を少しでも緩和し、持続的に発展させるためには、将来の地域の発展に繋がる投資を積極的に行っていく必要があります。

厳しい地方財政の状況ではありますが、これまでの県の取り組みによる成果の検証を徹底しつつ、県民ニーズを踏まえた真に有効な施策の実現に向け、取り組んでまいりたいと思っています。

ふじの良次ホームページ

<http://www.y=fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



ふじの良次 政務活動事務所

大和郡山市筒井町673-3

TEL 59-5155 FAX 59-5158

・近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分

・事務所、西向かいに駐車場があります

「国民民主党奈良県連2018臨時大会（第1回代表選挙）」開催!

10月13日、奈良市内において、「国民民主党奈良県総支部連合会2018臨時大会（第1回県連代表選挙）」が開催されました。

昨年の党分裂を受け、暫定的に県連代表となり、その後、“党県連常任幹事会”の承認により県連代表に就任。

国民民主党の移行に伴って、残任期の10月まで県連代表を務め、今回、改めて「党员・サポーター」による県連代表選挙を行うこととなりました。

国民民主党奈良県総支部連合会 2018臨時大会 第1回県連代表選挙



しかし、立候補の届出は私1人であったため、出席者全員の承認をもって引き続き県連代表に就任いたしました。

任期である2年間、党の旗を高く掲げるとともに、いずれは大きな塊となるための野党連携に向かって全力で取り組んでまいりたいと決意も新たにしています。党の支持率や知名度も上がらない現状ですが、粉骨砕身で取り組んでまいります。

皆様のご理解と暖かいご支援・ご支持を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



委員会レポート

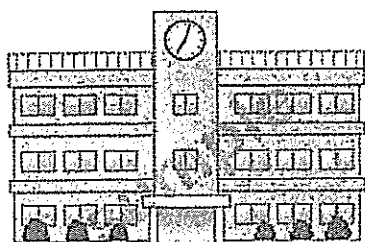
10月23日「文教くらし委員会」が開催されました!

10月23日、県議会第1委員会室において、文教くらし委員会が開催されました。案件は、懸案となっている「奈良県立奈良高等学校の耐震化」について。

奈良高校の育友会から“早期の耐震整備の実施について”という陳情書が委員会宛てに提出され、それを受けての委員会開催でした。

合計889世帯、1,677名の保護者署名件数のもと、移転までの3年半の奈良高校生の全生徒及び全教職員の命を守るための支援策について要望されました。

私からは、「早期の耐震整備実現のため、早速、11月議会における補正予算で対応するべきだ」と述べました。



委員会としては県及び県教委に対し、以下の内容について要望いたしました。

- ①奈良高校仮設校舎の早期設置
- ②奈良高校仮設校舎設置までの応急補強
- ③奈良高校屋内運動場の耐震のための補強
- ◇奈良高校以外の高校の耐震実態調査とその安全対策についての報告
- ◇奈良高校仮設校舎建設までの対応と安全対策についての報告

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)					
会派・議員名 藤野 良次					
年月日	平成 30年 12月 3日 (月) 他				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.76」 3000部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 10部×1通				
発行目的	議会報告・政務活動報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 : 50% その理由 : 政党活動の記事が50%を占める為。				
内容	総額 41億 1,856万 8千円 一般会計補正予算案の概要！ 11月30日開会！「定例県議会」 7点にわたる「代表質問」 荒井知事に提出！“国民民主党県奈良議団” ～「県立高等学校の安全確保に係る予算確保に関する要望書」～ 「冬の市場まつり」開催される！ ～おいでよ市場、旬の味覚に会いに来て～				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷代	㈱プリントパック	10,725円	3000部 用紙・印刷 三つ折り代	234
	郵送代	筒井郵便局	140円	10部×1通	236
※ すべて50%充当 合計 10,865円×50% = 5,432円					
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.76」				

注 発行した広報紙を添付してください。

12
月号

ふじの

REPORT

奈良県議会議員 **ふじの良次**

県政
レポート

Vol.

76

2018年
12月号



総額41億1,856万8千円

一般会計補正予算案の概要!

11月30日開会! 「定例県議会」

11月30日開会の“定例県議会”は、12月14日までの会期日程で開催されています。

今議会は、総額41億1千856万8千円の一般会計補正予算案や条例の一部改正案などが審議事項となっています。

一般会計補正予算案の主な概要については、県立高校の耐震化事業関連で校舎の改築や仮校舎等設置のための設計費など5千840万円。改築においては、山辺・郡山・磯城野・大宇陀・王寺工業の5校の設計を約2ヶ月前倒しで行うということです。各工事に着手するのは、平成31年度以降であり、債務負担行為として、約14億809万円を挙げています。

また、今年の台風20号・

21号・24号による被害への対応費で、総額約21億6千615万円。その他、来春の統一地方選挙で行われる知事と県議会議員選挙における経費として、約2億8千万円が計上されています。

その他議案では、県と大阪府の両道路公社が共同管理している「第二阪奈有料道路」が、来年4月に西日本高速道路会社（ネクスコ西日本）へ移管されることに伴う、県道路公社の解散の提案や、奈良高校の耐震化関連事業として、仮校舎設置工事の期間、旧城内高校を使用することについて、学校の位置の特例を定める条例改正案などがございます。

今号が発行される頃は、議案審議の真っ只中であり、皆様、このニュースを手にする

頃は、議案の採決とともに、議会が閉会しているかもしれません。

従って、審議の経過や結果につきましては、次号でご報告しますが、いずれにしても慎重に審議・審査を行いたいと思っています。

7点にわたる「代表質問」

12月6日、本会議における「代表質問」を行いました。近鉄郡山駅周辺のまちづくりや県中央卸売市場の再整備、防災対策や教育問題など、7点にわたる県政の課題に対する質問です。

継続的に訴える課題とともに、新しく取り上げた課題についても、行政における取り組みの充実を求めました。

詳細は、次号においてご報告いたします。

ふじの良次ホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



ふじの良次 政務活動事務所

大和郡山市筒井町673-3

TEL 59-5155 FAX 59-5158

・近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分

・事務所、西向かいに駐車場があります

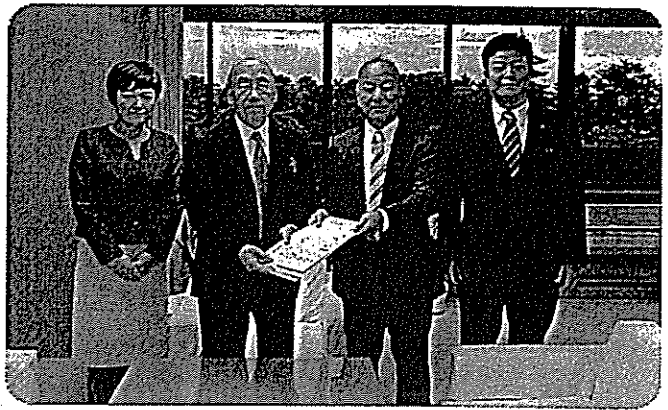
荒井知事に提出! “国民民主党県奈良議団”

～「県立高等学校の安全確保に係る予算確保に関する要望書」～

11月13日、「県立高等学校の安全確保対策に係る予算確保に関する要望書」を国民民主党奈良県議団として、荒井知事に提出しました。

建築後30年を超え、著しく老朽化が進む県立高校の校舎耐震化は完了しておらず、耐震化が完了するまでの安全対策は喫緊の課題となっています。

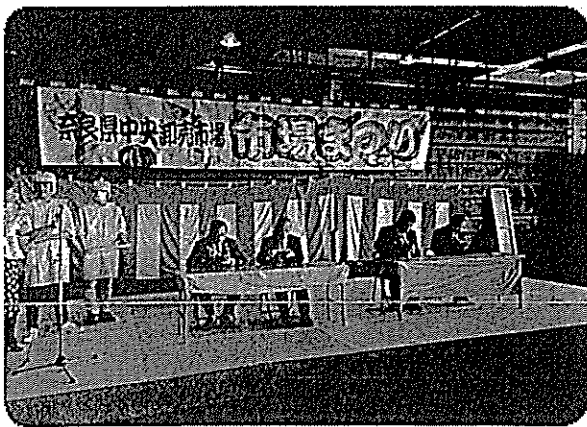
9月末に、知事から県教育委員会に対し安全確保のための更なる措置の検討を要請。



これを受け、県教育委員会が耐震化未完了の9校の安全性の確認及び確保のための措置が検討され、具体的な方針を示しました。これらを踏まえ、私たちは11月議会に補正予算案を提出し、十分な予算を確保するよう強く求める要望書を荒井知事に提出しました。

「冬の市場まつり」開催される!

～おいでよ市場、旬の味覚に会いに来て～



先月の11月25日、約2万人の来場者のもと、「冬の市場まつり」が県中央卸売市場において盛大に開催されました。～おいでよ市場、旬の味覚に会いに来て～をテーマに、マグロの解体ショーや模擬セリ体験など市場ならではの催しを始め、所在地のPRも兼ねた「ミニ金魚すくい大会」や、かに鍋、ふぐ鍋など寒い季節ならではのあったかい料理の販売でのおもてなしなどもあり、会場内は大勢の人でごった返していました。

「大学生の自慢料理」試食審査の様子

また、メインイベントとして県内4大学の学生による、市場の新鮮食材を使った「大学生の自慢料理」が披露され、審査・表彰式が行われました。訪れた方々が、それこそまつりを楽しみながら、「食べる・買う・学ぶ」を実感されたのではないかと思います。来年の「冬の市場まつり」の開催も、今から楽しみにしています。主催されました市場関係者の皆様、ありがとうございました。



私から「県議会議員賞」をお渡ししました!

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)					
					会派・議員名 藤野 良次
年 月 日	平成 31年 1月 9日 (水) 他				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.77」 3000部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 10部×1通				
発行目的	議会報告・政務活動報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事が無い為。				
内容	決意も新たに！暮らしに寄りそう県政の現実！ 去年の「県政」を振り返る！ 代表質問レポート 近鉄郡山駅周辺地区のまちづくりについて 防災対策について 奈良県中央卸売市場の再整備に向けた取り組みについて 新学習指導要領に対する取り組みについて				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷代	㈱プリントバック	10,725 円	3000部 用紙・印刷 三つ折り代	271
	郵送料	筒井郵便局	140 円	10部×1通	273
※ すべ 100% 充当 合計 10,865 円 × 100% = 10,865 円					
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.77」				

注 発行した広報紙を添付してください。

1
月号

ふじの

REPORT

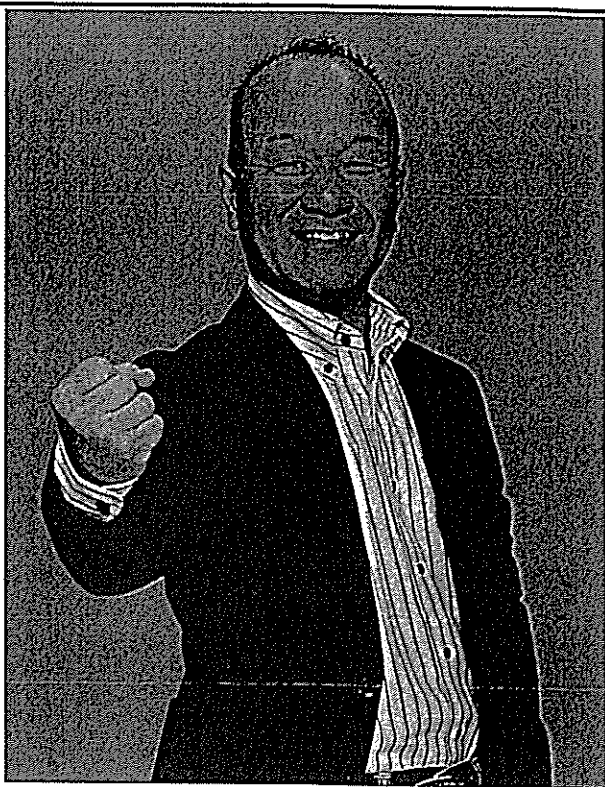
奈良県議会議員 **ふじの良次**

県政
レポート

Vol.

77

2019年
1月号



決意も新たに!

暮らしに寄りそう県政の実現!

○ 昨年の「県政」を振り返る!

11月定例県議会は、総額41億1千856万8千円の一般会計補正予算案や条例の一部改正案などが可決・成立し、12月14日に閉会いたしました。

新しい年を迎え、改めて昨年の県政を振り返りますと、まず第1に挙げるのは、「新奈良県総合医療センター」が5月1日に移転オープンし、新たな一步を踏み出したことです。地下1階・地上7階、450床の県北和地域の高度医療拠点施設として「救急医療・周産期医療・がん医療」分野などの高度な医療を提供。既に多くの方々にご利用されています。

続いて、県内経済の活性化ですが、工場立地件数が平成30年上期で全国7位となり、同じく昨年の9月の就業地別

有効求人倍率が1.75倍で近畿1位、最高値を更新しました。また、奈良県の強みを活かしながら国内外の需要を開拓し、取り込むことで産業の創出・振興を図っていくことを目的とした「ジェットロ奈良貿易情報センター」が11月に開所されました。

大宮通りプロジェクトのひとつである平城宮跡歴史公園「朱雀門ひろば」が、3月に開園いたしました。古都奈良の魅力を楽しんで頂ける空間となっています。

道路網整備ですが、国道24号大和北道路(仮称)奈良北IC~郡山下ツ道JCTの合併施行方式による新規事業化で、県内の京奈和自動車道が全線事業化となりました。

1日も早い完成に期待するところです。

教育の充実については、以前から求めていた「県内公立小・中学校普通教室の空調設備設置」への緊急財政支援が決定されました。現在、各市町村の取り組みが始まっています。一方、進め方の問題で批判もあった「県立高等学校適正化実施計画」は、内容に沿って進められています。

昨年は、台風や豪雨災害により、県内各地で大きな被害が発生しました。改めて防災対策に力を入れていかなければならないと思った次第です。

昨年の県政の出来事を踏まえ、継続された事業や施策の充実を求めるとともに、県民のニーズに沿った、新たな政策提言も行わなければならないと決意も新たにしているところです。本年もよろしくお願いたします。

ふじの良次ホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



ふじの良次 政務活動事務所

大和郡山市筒井町673-3

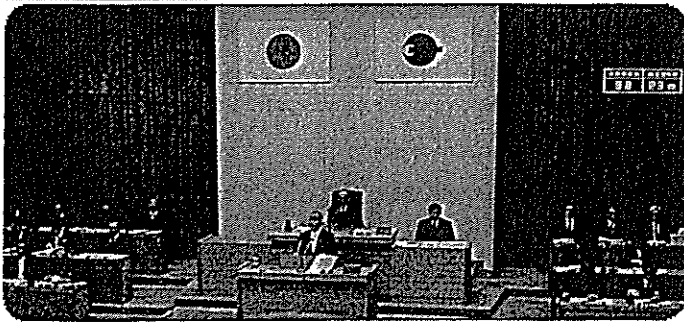
TEL 59-5155 FAX 59-5158

・近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分

・事務所、西向かいに駐車場があります

代表質問レポート

平成30年12月6日「代表質問」の概要をお届けします。



近鉄郡山駅周辺地区のまちづくりについて

【問】県と大和郡山市が連携して進められている近鉄郡山駅周辺地区のまちづくりについて、今後の取り組みと併せ、駅前駐車場に対する県費補助への県の考え方を伺いたい。

【知事】基本構想実現に向けた「まちづくり基本計画」は、今年度中の策定を目指して最後の詰めに入っている。また、策定後も引き続き、鉄道・商業・交通の各関係者との調整や、市・地元と連携を図りながら具体化していきたい。駅前駐車場の県費補助については、改めて事業の性質や県と市との適切な役割分担を議論しながら検討していきたい。

防災対策について

【問】台風や豪雨災害時の被害拡大を防止するため、ため池における防災対策は重要と考えるが、今後、どのように進めていくのか。また、内水被害の防止策は喫緊の課題であり、大和川の流域に新たな貯留施設等を整備する取り組みも進めていると聞けるが、現状と方向性について伺いたい。

【知事】平成30年8月に実施した、ため池点検調査結果を踏まえ、3つの取り組みを推進中。1点目は、被害確認された、ため池について、平成30年度末までに復旧予定。2点目は、「防災重点ため池」の指定を平成31年6月を目処に市町村とともに見直し、降雨前の水位調整や住民への周知等のソフト対策やハード整備を推進。また、大和川流域の内水被害軽減に向け、現在、適地選考委員会で貯留施設等の第1次適地候補地を選定し、現地の調整状況等により優先順位を決め、順次測量等の準備を進めている。今後も新たな候補地を抽出するなど、必要貯留量確保のため、取り組みを進めていく。

奈良県中央卸売市場の再整備に向けた取り組みについて

【問】奈良県中央卸売市場の再整備計画を進めるにあたり、県営市場として、流通機能を公的に確保することを基本としたBtoBに対する考え方と、今後の取り組みについて伺いたい。

【知事】現在、場内事業者との意見交換の場とした「市場再整備ワークショップ」を開催し、敷地内に分散している施設の集約化や加工・配送を共同化することによる効率化など、さまざまな議論を重ねている。また、近畿府県においても未実施である、生産者から消費者まで一貫した低温管理を行う「コールドチェーン」の導入なども進めたい。

新学習指導要領に対する取り組みについて

【問】平成29年に告示され、平成32年度以降、順次、全面実施される新学習指導要領への県教育委員会の取り組み、とりわけ小学校における英語教育やプログラミング教育に対する取り組みについて伺いたい。

【教育長】研修の実施などによる教員の指導力向上や、平成27年度の教員採用から、英語に高い専門性をもった小学校教員の特別選考を実施し、これまで19名の採用を行うとともに、本年度から10名の英語専科教員を配置し、質の高い英語教育を行うための体制づくりを進めたい。また、プログラミング教育については、訪問研修や教員免許更新講習における“講座”を設け、教員の不安軽減や指導力向上に結びつけていきたい。



「この他に「防災対策について（緊急防災大綱について）」「色覚問題について」「県の障害者採用における不適切な条件について」「学校における働き方改革について」質問いたしました。

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)					
会派・議員名 藤野 良次					
年 月 日	平成 31年 2月 5日 (火) 他				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.78」 2000部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 10部×1通				
発行目的	議会報告・政務活動報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 : 50% その理由 : 政党活動の記事が50%を占める為。				
内容	「2月定例議会」のご案内! 2月19日開会~3月15日閉会 勤労統計不正問題の全容解明を! 今任期“最終の議会” 「奈良公園バスターミナル」内覧会の開催! 「連合奈良2019新春旗開き」に出席 大和郡山市 新成人の集い「成人式」に出席!				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷代	㈱プリントパック	7,355円	2000部 用紙・印刷 三つ折り代	307
	郵送代	筒井郵便局	140円	10部×1通	309
※ すべて50%充当 合計 7,495円×50%=3,747円					
備考	添付資料: 広報紙「県政レポート vol.78」				

注 発行した広報紙を添付してください。

2
月号

ふじの

REPORT

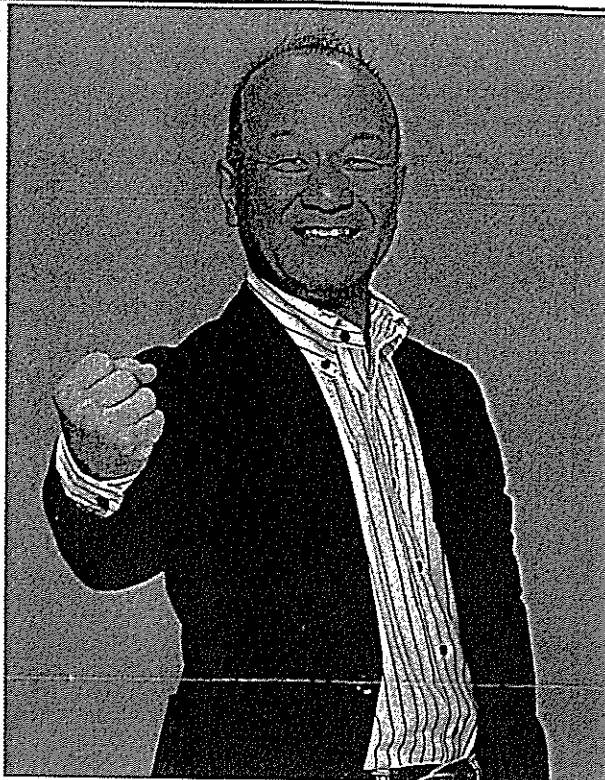
奈良県議会議員 **ふじの良次**

県政
レポート

Vol.

78

2019年
2月号



「2月定例県議会」のご案内!

2月19日開会～3月15日閉会

勤労統計不正問題の全容解明を!

通常国会が開催されています。

厚生労働省が賃金や労働時間を示す毎月勤労統計調査で、不適切な調査を続けていたことが発覚。現在、全容解明に向けた議論が行われています。

専門家からは、賃金の水準や伸び率の実態が把握できず、消費や所得の原因特定もできないため、今年の消費増税対策も含め、政策の方向性への判断や妥当性への評価にも影響すると批判が出ています。

また、政府の統計調査全体に対する信頼が落ちるとともに、統計調査は政策の基本であり、きちんとした調査をしないかぎり、きちんとした政策はできないとも指摘されています。

昨年通常国会における「働き方改革関連法案」の国

会審議でも、誤ったデータが指摘され、裁量労働制の拡大が削除された経緯がありました。また、森友・加計学園の問題では、公文書の書き換えも明るみとなりました。

更には、東京医科大学への不正入学等による文部科学省の汚職事件も記憶に新しいところです。

こういった官僚の不祥事や隠ぺい体質は、今に始まったことではありませんが、根深い官僚組織の体質や問題点について、今国会で大いに議論されることを願うとともに、改善に向けた抜本的な取り組みに期待しています。

今任期「最終の議会」

2月定例県議会の会期日程は、2月19日から3月15日までとなっています。

今議会は、新年度予算（平成31年度予算）が主な審議事項となり、審査については、予算審査特別委員会が設置され、そこで審議が行われます。

当初予算の要求額が、5千333億円、昨年度当初予算比+267億円、5.3%の増であり、知事査定を経て議会に提案されます。

今回、予算審査特別委員会のメンバーとなる予定であり、暮らしの向上と経済の活性化に向けた様々な事業や施策について、活発な議論を行っていきたく考えています。

また、与えられた今任期、最終の議会となりますが、最後まで県民の声を県政に届ける役割を果たすとともに、暮らしに寄りそう政策の実現に向け全力で取り組んでまいり所存です。

ふじの良次ホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



ふじの良次 政務活動事務所

大和郡山市筒井町673-3

TEL 59-5155 FAX 59-5158

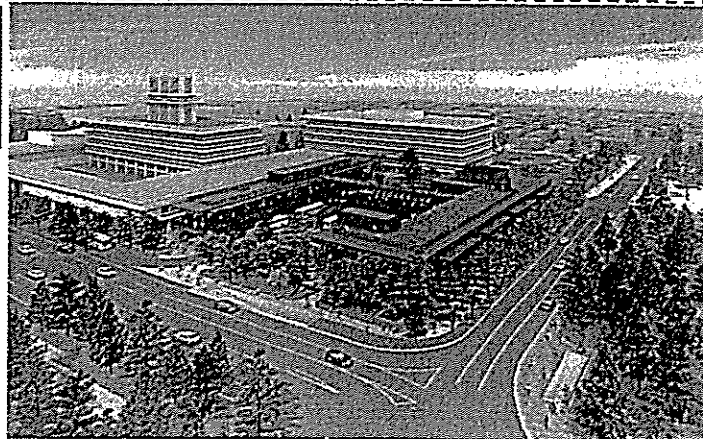
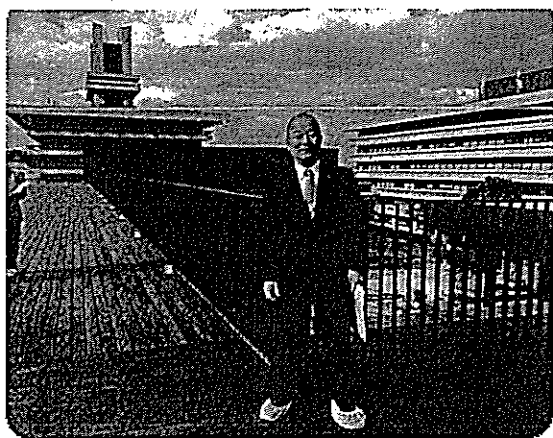
・近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分

・事務所、西向かいに駐車場があります

「奈良公園バスターミナル」 内覧会の開催!

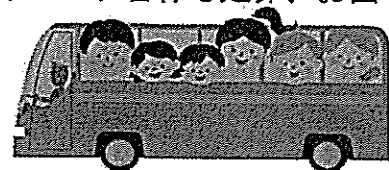
1月11日、「奈良公園バスターミナル」の内覧会に出席しました。

県庁東側で整備を進めていた観光バスの乗降専用ターミナルが完成し、関係者を対象にした内覧会が開催されました。名称は「奈良公園バスターミナル」で、建物工事は、昨年12月に完成。現在、外構・内装工事が行われており、4月13日にオープン・供用開始の予定です。



奈良公園の入り口に位置するバスターミナルを活用することで、公園周辺に進入するバスを減らし、観光シーズンの渋滞緩和を図ることが目的とされています。

建物は、ターミナルを囲むように東棟・西棟で構成されており、展示スペースやレクチャーホール（300席）も併設しており、修学旅行生らの活用、音楽会の開催などにも利用できます。また、中華料理店やコーヒーショップなども店舗として入りますので、皆様も是非、お出かけください!



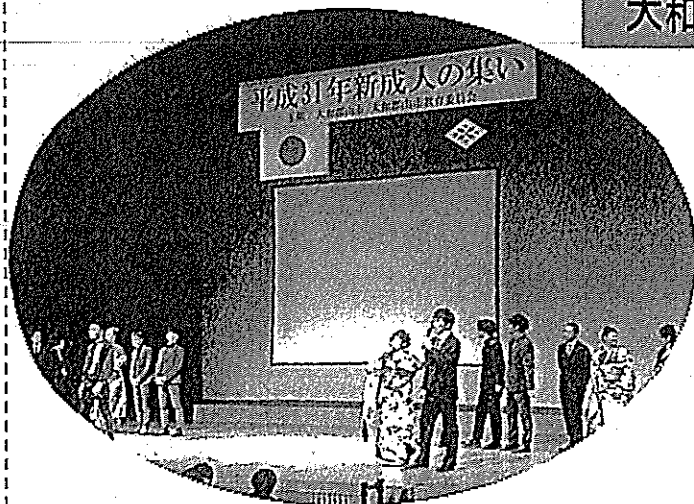
「連合奈良2019新春旗開き」に出席

1月8日、「連合奈良2019新春旗開き」が奈良市内で開催されました。働く者のための労働環境整備に向け、日々、ご努力されている連合奈良の皆さんへの敬意を表するとともに、今後の発展、活躍を祈念申し上げると、国民民主党奈良県連を代表してご挨拶させていただきました。



大和郡山市 新成人の集い「成人式」に出席!

1月14日、大和郡山市 新成人の集い「成人式」に出席しました。スーツや振り袖に身を包んだ多くの参加者のもとで開催。20歳を迎えた新成人の企画による催しが行われました。歓声が上がったのは、中学校の先生たちのビデオレター。新成人の笑顔が絶えない集いでした。新成人の皆様、おめでとうございます!



第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)						
					会派・議員名	藤野 良次
年月日	平成 31年 2月 14日 (木)					
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.79」 25000部発行					
対象者	奈良市・大和郡山市内					
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送					
発行目的	議会報告・政務活動報告等を行い、意見・要望等を求める。					
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事が無い為。					
内容	平成30年“代表・一般質問”特集! しがらみのない政治家として! 「災害に強い街」「安全・安心な街」をめざす! 今任期“最終の議会” 代表・一般質問レポート 近鉄郡山駅周辺地区のまちづくりについて 奈良県中央卸売市場の再整備に向けた取り組みについて					
	防災対策について・緊急防災大綱について・色覚問題について 県の障がい者採用における不適切な条件について 新学習指導要領に対する取り組みについて 学校における働き方改革について 大和郡山市昭和工業団地地区のまちづくりについて 地域における子育て支援の充実について 保育環境の整備について 平成30年6月定例県議会における「一般質問」をお届けします 学校における働き方改革について 学校図書館の充実について					
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号	
	印刷代	(株)プリントパック	101,950円	25000部 用紙・印刷 三つ折り代	313	
	郵送代		583,872円	64円×9123通	337	
	封入代		49,264円	9123通	350	
備考	すべて100%充当 735,086円 添付資料: 広報紙「県政レポート vol.79」					

注 発行した広報紙を添付してください

ふじの

REPORT

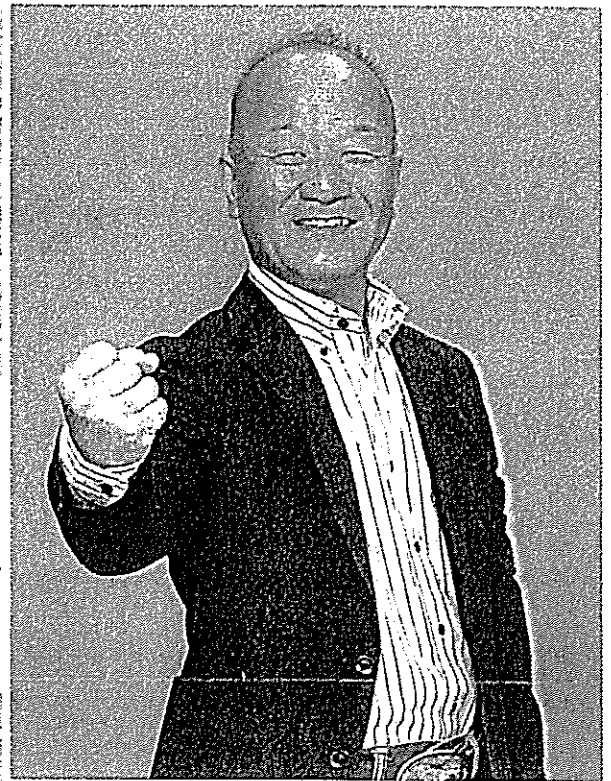
奈良県議会議員 **ふじの良次**

県政
レポート

Vol.

79

2019年
質問特集号



平成30年“代表・一般質問”特集!

しがらみのない政治家として!

「災害に強い街」「安全・安心な街」をめざす!

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は数々の自然災害がたて続けに日本列島を襲いました。

県内各地でも、地震や台風、及び豪雨による被害が発生し、各自治体は、その対応に追われていました。

県では、9月及び11月の定例議会において、災害対応費の補正予算が編成され、現在、復旧に向けた取り組みが行われています。

大和郡山市においても、堤体の一部が崩れるなどの被害が出た矢田山町の「大池」は、下流に住宅があることから、国より査定前着工の承認を得て、緊急工事が開始されています。

市内におけるため池は、計

190か所あり、かなり古いため池が多く、下流域への影響が大きく警戒が必要な「防災重点ため池」も4か所あります。

昨年に実施された緊急点検で、県内でも応急措置が必要なため池が4市町に8か所あることが判明しています。

今後の対応策について、昨年の11月定例議会の代表質問のなかで取り上げ、更なる取り組みの推進を求めました。

県内市町村の作成によるハザードマップの公表など、行政と住民が情報共有を図りながら、より災害に強い街、安全・安心な街をめざして、これからも全力で取り組んでまいり所存です。

今任期“最終の議会”

2月定例県議会の会期日程

は、2月19日から3月15日までとなっています。

今議会の主な審議事項である新年度予算案（平成31年度当初予算案）は、総額5千16億9千8百万円。昨年度より、49億5千3百万円、1.0%減となっています。

予算の概要に対する審議・審査は、設置される予算審査特別委員会で行われます。

私も委員会メンバーとして、暮らしの向上と経済の活性化に向けた様々な事業や施策について、是々非々の立場で積極的な議論を行っていきたいと考えています。

また、与えられた今任期、最終の議会となりますが、最後まで県民の声を県政に届ける役割を果たすとともに、暮らしに寄りそう県政の実現に向け邁進してまいり所存です。

ふじの良次ホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



ふじの良次 事務所 事務所

大和郡山市筒井町673-3

TEL 59-5155 FAX 59-5158

・近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分

・事務所、西向かいに駐車場があります。



代表質問レポート

平成30年11月定例県議会における
「代表質問」をお届けします！

近鉄郡山駅周辺地区のまちづくりについて

【問】県と大和郡山市が連携して進められている近鉄郡山駅周辺地区のまちづくりについて、今後の取り組みと併せ、駅前駐車場に対する県費補助への県の考え方を伺いたい。

【知事】基本構想実現に向けた「まちづくり基本計画」は、今年度中の策定を目指して最後の詰めに入っている。また、策定後も引き続き、鉄道・商業・交通の各関係者との調整や、市・地元と連携を図りながら具体化していきたい。駅前駐車場の県費補助については、改めて事業の性質や県と市との適切な役割分担を議論しながら検討していきたい。

奈良県中央卸売市場の再整備に向けた取り組みについて

【問】奈良県中央卸売市場の再整備計画を進めるにあたり、県営市場として、流通機能を公的に確保することを基本としたBtO・Bに対する考え方と、今後の取り組みについて伺いたい。

【知事】現在、場内事業者との意見交換の場とした「市場再整備ワークショップ」を開催し、敷地内に分散している施設の集約化や加工・配送を共同化することによる効率化など、さまざまな議論を重ねている。また、近畿府県においても未実施である、生産者から消費者まで一貫した低温管理を行う「コールドチェーン」の導入なども進めたい。



防災対策について

【問】台風や豪雨災害時の被害拡大を防止するため、ため池における防災対策は重要と考えるが、今後、どのように進めていくのか。また、内水被害の防止策は喫緊の課題であり、大和川の流域に新たな貯留施設等を整備する取り組みも進めていると聞くが、現状と方向性について伺いたい。

【知事】平成30年8月に実施した、ため池点検調査結果を踏まえ、3つの取り組みを推進中。1点目は、被害確認された、ため池について、平成30年度末までに復旧予定。2点目は、「防災重点ため池」の指定を平成31年6月を目処に市町村とともに見直し、降雨前の水位調整や住民への周知等のソフト対策やハード整備を推進。また、大和川流域の内水被害軽減に向け、現在、適地選考委員会で貯留施設等の第1次適地候補地を選定し、現地の調整状況等により優先順位を決め、順次測量等の準備を進めている。今後も新たな候補地を抽出するなど、必要貯留量確保のため、取り組みを進めていく。

緊急防災大綱について

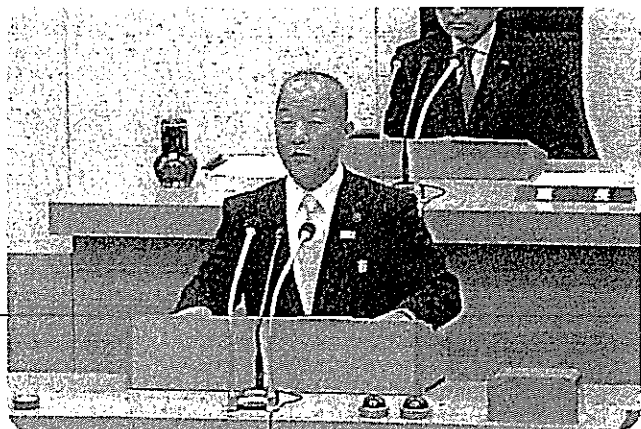
【問】今後、県と市町村が連携しながら県の防災の方向性を示す「緊急防災大綱」を策定すると聞く。西日本豪雨災害を踏まえ、防災体制などの緊急点検や、県内での課題を抽出しながら緊急防災対策案を検討することのことだが、所見を伺いたい。

【知事】平成30年7月豪雨における甚大な被害を教訓とし、同様の災害が奈良県で発生した場合を想定しながら、県・市町村が一体となった備えを着実に実施しようと考えている。現在、県と市町村の防災体制を緊急点検し、現時点での課題を洗い出しているところ。今後、年度内に緊急防災対策としての大綱を取りまとめて、奈良県地域防災計画への反映を行っていきたい。

色覚問題について

【問】色覚問題は、色覚検査で異常があると判断された人に対する入学、就職、国家試験などでの不当な制限並びに色が見えないという誤解や憶測、遺伝的形質からくる偏見を指すと思われるが、現在、県内の3消防本部における採用時に実施されている色覚検査について、どのように考えているのか。

【知事】県としては、消防職員採用時の色覚検査の実施及びその結果の取扱いについて、消防庁の色覚検査の基本的な考え方の趣旨を踏まえ、消防本部の規模や職員配置の状況等も考慮し、任命権者である各消防本部において適切に判断すべきであると考えている。今後、消防本部の取り組みを注視し、必要に応じて助言してまいりたい。



県の障がい者採用における不適切な条件について

【問】障がい者採用において国の省庁等が「自力で通勤できる」「介護者なしで業務の遂行が可能」といった不適切な条件を付していることが明らかになったが、奈良県職員の採用における現状と、今後の対応について伺いたい。

【人事委員会委員長】平成3年度から「自力で通勤。介護者なしで業務の遂行が可能の人」を要件とした採用選考試験を実施してきた。この度、障がい者雇用促進法の趣旨に反するという厚生労働大臣の見解を踏まえ、当委員会としても、合理的配慮があれば働くことができる方の応募まで制限する虞れがあると考え、今後実施する試験からこれらの要件を撤廃することを人事委員会で決定した。今後も任命権者と連携し、適切に対応してまいりたいと考えている。

新学習指導要領に対する取り組みについて

【問】文部科学省は、平成31年度中に、学校の教育職員が土・日などの休日に部活動を指導した際に支給される部活動手当の基準を改める考えを示しているが、県教育委員会の対応と、今後の方向性について伺いたい。

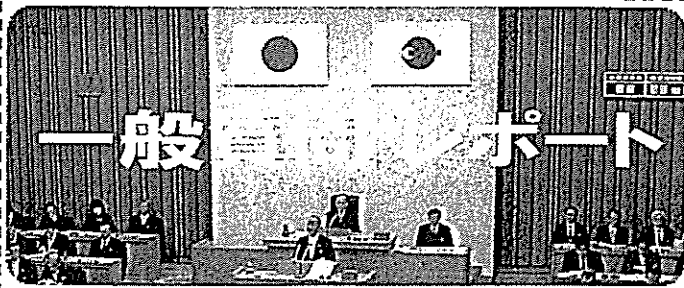
【教育長】土・日等の運動部活動に関しては、スポーツ庁から活動時間を3時間程度とすることを含むガイドラインが示されており、県では、「奈良県運動部活動の在り方に関する方針」を策定し、中学校段階における適切な練習時間を3時間程度としたところ。また、文部科学省は、平成31年度概算要求で、支給要件を4時間程度から3時間程度に見直す考えを示している。今後、部活動指導員等の充実も図りながら、手当については、国の動向を注視するとともに、他府県の情報収集にも努めながら具体的に検討してまいりたい。

学校における働き方改革について

【問】平成29年に告示され、平成32年度以降、順次、全面实施される新学習指導要領への県教育委員会の取り組み、とりわけ小学校における英語教育やプログラミング教育に対する取り組みについて伺いたい。

【教育長】研修の実施などによる教員の指導力向上や、平成27年度の教員採用から、英語に高い専門性をもった小学校教員の特別選考を実施し、これまで19名の採用を行うとともに、本年度から10名の英語専科教員を配置し、質の高い英語教育を行うための体制づくりを進めたい。また、プログラミング教育については、訪問研修や教員免許更新講習における“講座”を設け、教員の不安軽減や指導力向上に結びつけていきたい。





平成30年6月定例県議会における「一般質問」をお届けします！

大和郡山市昭和工業団地地区のまちづくりについて

【問】昭和工業団地地区の活性化に向けた現在の状況と今後の取り組みについて伺いたい。

【知事】現在、企業間の連携強化や活性化を図ることを目的としたビジネスセミナーの開催や、工業団地への就職促進を目的に企業合同説明会などを行っている。県内最大の昭和工業団地の再活性化の試みは、県内経済全体の活性化に繋がり、後に続く工業ゾーンの活性維持のためにも必要になると考えており、県としても、工業団地の魅力向上のため、引き続き支援をしていきたい。

地域における子育て支援の充実について

【問】地域における子育て支援の充実のために、女性をはじめ、多様な人材にもっと力を発揮していただく必要があると考えるが、県としてどのように考えているのか。

【局長】現在、市町村が行っている子育て支援事業に専任スタッフや、保育補助者として従事する「子育て支援員」を養成する研修を実施している。今年度は、子育てに関わる仕事にチャレンジするための参加型セミナーの開催や、既に子育てに関する仕事で活躍している先輩女性や、経営に関する専門家に学ぶ研修会を実施する。



保育環境の整備について

【問1】保育士確保策の現状と働く環境の整備など、今後の取り組みについて伺いたい。

【局長】昨年度からは技能や経験年数に応じた給与改善措置や、保育補助者の活用促進のため、雇用に対する財政支援を行っている。今後、短時間勤務の導入や、休暇が取りやすい職場環境づくりのため、保育所長等への個別コンサルティングを実施する。

【問2】市町村による公立の認定こども園の整備をはじめ、認定こども園の設置を推進するため、県として今後どのように進めていくのか。

【局長】現在、施設整備等による受け皿の拡大に加え保育教諭に対し、幼児教育と保育の双方への理解を深めるための研修を、県教委と連携して実施している。今後とも、認定こども園の設置推進のために、量の拡大と質の向上の両面から市町村への支援を行いたい。

学校における働き方改革について

【問】時間外勤務の削減に向けた業務改善の方針及び計画の策定、ICTやタイムカードなどによる勤務時間の把握や集計するシステムの導入、また、学校への留守番電話の設置やメールによる連絡対応の整備など、学校における働き方改革について、取り組みの現状と今後の方向性を伺いたい。

【教育長】4月に「学校の業務改善の手引」を策定し、学校現場で活用いただいている。また、本年度は県立学校の教員に1人1台のパソコンを配備し、統合型校務支援システムを導入することにより、通知票作成など事務作業の効率化を図るとともに、県内市町村とも連携する予定。さらに、国の予算を活用し、出退勤システムによる勤務時間の把握を行うという実践研究に取り組む。

学校図書館の充実について

【問】「学校図書館図書整備等5か年計画」に基づく市町村の取り組みに対する県教育委員会の支援等について伺いたい。

【教育長】県内の事例をまとめた「学校司書実践事例集」を早期に作成して、学校司書の必要性を市町村教育委員会に伝えていきたい。また、昨年度初めて、小・中学校の司書教諭と学校司書を対象とした研修会を開催した。今後とも、こうした研修会を継続することによって、司書教諭と学校司書の資質・能力の向上を図るなど、小・中学校の学校図書館の充実について支援をしてまいりたい。



第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)					
会派・議員名 藤野 良次					
年 月 日	平成 31年 3月 2日 (土) 他				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.80」 2000部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内 郵送				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布				
発行目的	議会報告・政務活動報告等を行い、意見・要望等を求める。				
按分率の説明	按分率 : 50% その理由 : 政党活動の記事が50%を占める為。				
内容	5,016億9,800万円 奈良県の新年度予算！ 財政の健全性維持を求める！ “つくろう、新しい答え！” 「国民民主党奈良県連 第1回定期大会」を開催！ 奈良県連代表 ふじの良次「挨拶」 国民民主党奈良県連「PleaseLetキャンペーン！」				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷代	㈱プリントバック	8,365円	2000部 用紙・印刷 三つ折り代	344
	郵送代	筒井郵便局	140円	10部×1通	347
	郵送代	大和郡山郵便局	828円	92円×9通	375
※ すべて50%充当 合計 9,333円×50%=4,666円					
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.80」				

注 発行した広報紙を添付してください。

3
月号

ふじの

REPORT

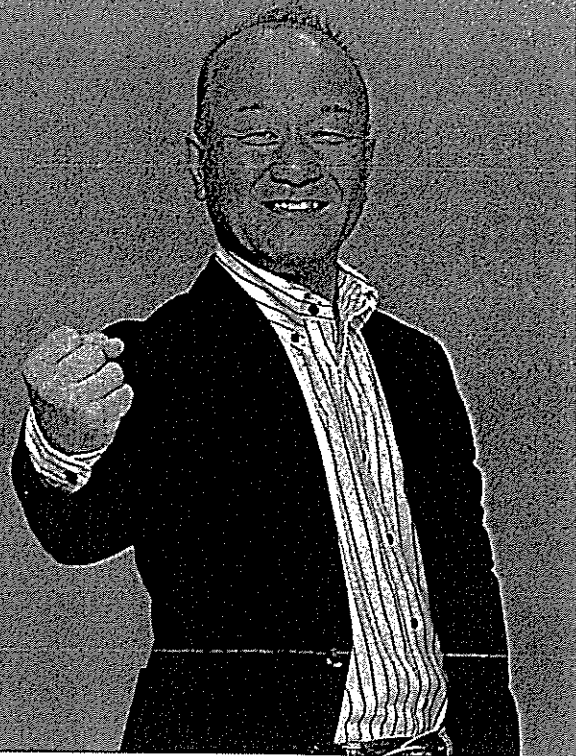
奈良県議会議員 **ふじの良次**

県政
レポート

Vol.

80

2019年
3月号



5,016億9,800万円

奈良県の新年度予算!

財政の健全性維持を求める!

2月定例県議会の会期日程は、2月19日から3月15日までとなっています。

開催日の本会議では、県民に親しまれ開かれた議会を目指す取り組みとして今回で7回目を迎える「議場コンサート」が開催されました。

大阪フィルハーモニー交響楽団の方々に、吉野スギで作ったスギバイオリンの演奏を行っていただきましたが、美しい音色が議場いっぱいに広がり、議員や理事者を始め当日、傍聴に来られた県民の皆様もうっとりとなされながら聴いておられました。

「議場コンサート」の案内は、県議会ホームページに掲載されますので、ご希望の方はお見逃しなく!

但し、来年の2月になります...

さて、今議会の主な審議事項である新年度予算案（平成31年度当初予算案）は、総額5千16億9千8百万円。昨年度より、49億5千3百万円の減となり、率にすると約1.0%減となっています。

来春オープン予定の「県コンベンションセンター」（奈良市役所前）や、平成33年度中に開業予定の「なら歴史芸術文化村」（天理市）などの大型事業を進めつつも、4月の知事選挙を控えて公共事業などを抑えた骨格予算となっています。

歳入のうち県税は、企業の業績向上や企業立地の増加などで法人事業税の増加を見込むものの、「ふるさと納税制度」利用による減収も影響し、約15億円（1.2%）の減となっています。

また、県の借金にあたる県債発行額は、国が将来、交付税で返済を肩代わりする「臨時財政対策債」を含め、6.5%（36億円）減の522億円となっています。

県債残高は、平成27年度から5年連続で減少を続けており、総額は約1兆99億円となる見通しです。従って、県民1人当たり、72万円の借金を背負うこととなります。

なるべく交付税措置のある県債を発行し、交付税措置なしの県債を減らしている点については評価しながらも、将来の公債費負担を軽減するなど、財政の健全性維持に対しては、チェック機関である議会としても、その役割をしっかりと果たしていかなければならないと決意も新たにしているところです。

ふじの良次ホームページ

<http://www.y=fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



ふじの良次 政務活動事務所

大和郡山市筒井町673-3

TEL 59-5155 FAX 59-5158

・近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分

・事務所、西向かいに駐車場があります

“つくり、新しい答え!”

「国民民主党奈良県連 第1回定期大会」を開催!



2月2日(土)「国民民主党 第1回定期大会」を奈良市内で開催いたしました。当日は、党員・サポーター及び来賓の方々にお越しいただくとともに、党本部からは玉木代表が出席し、「座して待つのではなく、出来ることは何でもやっていきたい」と決意を述べるとともに、今年行われる各種選挙に対するご支援のお願いをされました。

奈良県連代表 ふじの良次「挨拶」

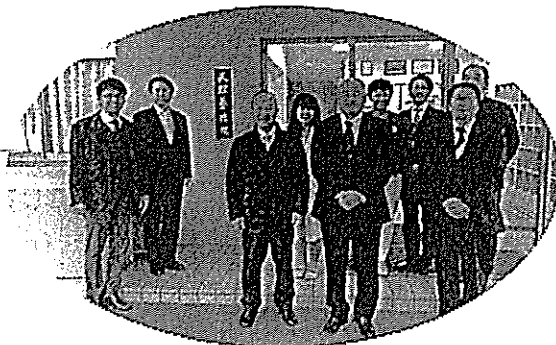
県連代表就任時にも述べさせていただきましたが、私がやるべき事は2つあります。まず一つ目は、党の独自性を発揮する事です。“いままでのルールや規制にとらわれることなく、互いに正面から向き合って現実的な答えを創りあげていくこと”“みんなの声を集めて未来へ進むその新しい答えを創ること”このような独自性を出さなければなりません。

そして二つ目は、野党の連携・結集です。いまの一強多弱の状況は政治をゆがめており、対峙する野党の存在が求められています。そんな今こそ野党勢力の結集が必要です。今夏の参議院選挙においては、連合奈良からの候補者擁立をお決めいただきました。国民民主党奈良県連として、野党連携だけでなく、県民の皆様とともに「オール



奈良」として全面的なバックアップ、公認候補以上の支援をしております。また、統一地方自治体選挙では12名の公認・推薦候補者を擁立致しました。この候補者全員の勝利を勝ち取り、参議院選挙につなげるためにも、皆様のいっそうのご支援・ご支持を心よりお願い致します。

国民民主党奈良県連「Please Letキャンペーン！」



天理養徳院の特徴は、小規模グループケアを取り入れ、1つのグループは6~7名。それぞれのグループ(ホーム)には、生活に必要な設備が整い、1つ1つのグループが独立した世帯ようになっており、それぞれのホームで専任の住み込み職員とともに生活を送る、全

第4回「Please Letキャンペーン」

～あなたの声を聴かせて下さい～

天理市にある児童養護施設「養徳院」を訪問しました。この施設には、ご両親のご病気や経済苦などの様々な事情により、生まれた家で生活できなくなってしまった子どもや、虐待、家庭内での暴力などの問題を抱えている子どもたちが生活をしています。

国的にも珍しい施設形態となっています。

また、この施設では、里親支援事業や「児童家庭支援センターてんり」も併設されています。



第11号様式の6 (第5条関係)

政務活動記録簿 (ホームページの開設等)

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	平成 30 年 4 月 3 日 (火) 他				
表題	奈良県議会議員 ふじの良次 ホームページ				
対象者	インターネット利用者				
開設目的	適宜、議会報告を行い、意見・要望 等を求める				
按分率の説明	按分率 66.6% 2/3 その理由：政党へのリンクがある為				
内容	メッセージ プロフィール 政策 活動報告 議会報告 リンク集 ご意見募集				
	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
ホームページ制作等に要した経費	維持管理費	㈱奈良新聞 コミュニケーションズ	月 6,048 円	更新料	8 他
	※66.6%充当 6,048 円×66.6%=4,027 円 合計 4,027 円×12 カ月=48,324 円				
備考	ホームページアドレス : http://www.y-hujino.jp/ 添付資料 : ホームページ制作注文契約書				

注 ホームページ制作・保守費用の契約書等を添付してください。

注 文 書

(販売店控)

№ 03184

注文日 27年 5月 29日

(注文者)

住 所 〒 639-1123

大和郡山形町673-3

会社名 奈良県議会議員 藤野良次事務所

藤野良次

TEL 0743(54)5155
FAX ()

(納入者)



Nara Shimbun Communications

株式会社 奈良新聞コミュニケーションズ
〒630-8001 奈良市法華寺町2番地4
TEL:0742(35)2322 FAX:0742(35)2346
www.nara-np.com

商 品 名	型 番	数 量	単 位	単 価 (円)	金 額 (円)
パソコンシステム		1	式		
ホスティング料					
リ ー ス 契 約 期 間	48ヶ月	現金価格小計(税抜)			
月 額 リ ー ス 料 (税 抜)	5600円	消 費 税 (%)			
月 額 リ ー ス 料 (税 込)	6048円	現金価格合計(税込)			
前払リース料(税込)	ヶ月分	円			

納入予定日	年 月 日
納入先	
締・支払日	日締 当月・翌月 日払
支払方法	リース・現金・振込・集金 その他(セリズローン)
信販会社	

月 額 費 明 細	金 額 (円)
消 費 税 (%)	
月 額 費 合 計	

役員	部長	課長	担当者

平成30年度事務所状況報告書

会派・議員名 藤野 良次

①政務活動事務所	<input type="checkbox"/> 自宅 <input checked="" type="checkbox"/> 自宅以外
②所在地	住所 大和郡山市筒井町 673-3 電話 0743-59-5155 延べ床面積 33.50 m ²
③他用途との兼用	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 後援会の事務所 <input type="checkbox"/> 政党事務所 <input type="checkbox"/> その他 ()
④所有区分	<input type="checkbox"/> 自己又は配偶者、3親等以内の親族、同一生計者の所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃貸物件 (賃貸借契約先 (有)奈良ハウジングセンター 飯田初治) 所有者 <input checked="" type="checkbox"/> 第三者 <input type="checkbox"/> 自己・同一生計者が経営する法人 (登記簿の目的に不動産の賃貸有) <input type="checkbox"/> 自己・同一生計者が経営する法人 (登記簿の目的に不動産の賃貸無)
⑤按分率の考え方	<input type="checkbox"/> 使用実態 (使用面積又は使用時間による) <input checked="" type="checkbox"/> 事務所全体面積 33.50 m ² (a) うち政務活動使用面積 33.5 m ² (b) <input type="checkbox"/> 事務所使用時間 時間 (a) うち政務活動使用時間 時間 (b) $(b) / (a) = 33.50 / 33.50 \rightarrow$ 按分率 1 / 1
⑥事務所賃借料の計上	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 按分率 1 / 1 (按分率の考え方: 使用面積按分)
⑦駐車場代の計上	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 来客専用 按分率 / <input checked="" type="checkbox"/> 来客兼用 按分率 1 / 2 (按分率の考え方: 来客と兼用であるため)
⑧光熱水費・維持管理費の計上	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 按分率 1 / 1 (按分率の考え方: 事務所賃借料と同率で按分)
⑨備考	選挙期間 3月29日～3月31日は充当しない

注 賃貸借 (事務所・駐車場) の場合は、別途契約書を添付してください。

建物貸借契約書

平成 19 年 12 月 19 日

建物賃貸借契約書

貸主 有限会社奈良ハウジングセンターと借主 藤野 良次は、後記表示物件(以下本物件という)について双方合意の上、下記条項の通り賃貸借契約を締結したのでその証としてこの契約書式通を作成し、記名押印の上各自壹通を所持するものとする。

- 第1条 借主は、本物件を県会議員事務所の目的をもって、賃料壹ヶ月金八萬円で借り受け、毎月末日限り翌月分を貸主の住所に持参、又は指定する口座に振込みをして支払わなければならない。
- 第2条 借主は、この契約書作成と同時に、保証金として金十萬円を貸主に預託する。但し、この金員には利息はつけない。
- 第3条 貸主は、借主が本物件を明渡し貸主に対する一切の債務を精算したときも、この預託金を返還しない。
- 第4条 賃貸期間は平成 20 年 1 月 19 日より平成 22 年 1 月末日までの 2 年余間とする。
- 第5条 契約期間満了時迄に、どちらか一方より解約等の意思表示が無い限り、この契約を同条件で自動的に更新する。
- 第6条 貸主は、本物件内外装、造作を現状有姿にて貸すこととする。但し修理または買い替えが必要な時は、借主の負担でこれをなすこととする。
-
- 第7条 借主は、本物件内外装を使用目的に則して改装することが出来る。但し、貸主に対して買取請求は一切しないこととする。尚、構造上の変更を伴う工事は、貸主の文書による承諾を必要とする。
- 第8条 借主は、賃借権の譲渡、転貸、構造及び用途の変更は出来ない事とする。
- 第9条 借主は、本物件内において危険もしくは近隣に著しく迷惑となる行為をしてはならない。又、借主の故意あるいは過失により本物件に損害を与えた時は、その損害を賠償しなければならない。
- 第10条 貸主は、借主が保証金の有無にかかわらず賃料を 1 ヶ月以上延滞した時、又は第 8 条、第 9 条のいずれかに違背したときはこの契約を解除することが出来る。
- 第11条 借主がこの契約を解除しようとするときは、貸主に対して 2 ヶ月以前に予告することを要す。又、この契約が終了した時は、借主は本物件を明渡し移転料その他これに類する金員の請求をしてはならない。
-
- 第12条 借主が特別の事由が無く貸主に通知しないで本物件を 1 ヶ月以上使用しないときは賃借権を放棄したもののみなし、貸主は本物件内にある収容物を処理しこの契約を解除することが出来る。

- 第13条 建物の公租公課は貸主の負担とし、電気、水道その他の雑費は借主の負担とする。但し、電気、水道の費用については特約③を適用する。
- 第14条 この契約の賃料が物価の変動、公租公課、あるいは近隣の賃料に比較して不相応となった時は、これを変更することが出来る。
- 第15条 本物件が朽廃もしくは天災地変、火災等により滅失、又は公共事業等により使用不能となった時はこの契約は終了する。
- 第16条 連帯保証人は、この契約に関する一切の債務につき、借主と連帯して履行の責を負うものとし、この契約が更新した時も同様とする。
- 第17条 この契約に定めのない事項については、当事者は関係法規ならびに慣習に従い誠意をもって協議の上処理するものとする。

特約事項

①第1条の賃料の定めにかかわらず、賃料を次のとおり定める。

平成20年2月より平成21年1月まで月60000円

平成21年2月より平成22年1月まで月70000円

平成20年1月19日から1月31日までは、次の日割り計算とする。60000円÷31日×13日

②ドア一付け替え工事の都合により、引渡し日が多少前後する可能性があることを、借主は了承した。

③電気及び水道代については各メーターが一個につき、合理的な方法にて按分して負担することとし、貸主が代表して関西電力及び、水道局に支払う。借主は当該支払い月の月末に、按分した負担分を家賃に添付して、貸主に支払う。

④この契約は貸主の移転及び工事が伴うため、貸主の費用負担を考慮して、借主は3年以上の賃借に同意した。

以上

賃貸借物件の表示

所在地

奈良県大和郡山市筒井町 673 番地の 3

構造

木造モルタル亜鉛メッキ鋼板葺 2 階建 1 戸 1 棟 1 階部分

面積

33.50 平方メートル

設備

電気、水道、水洗トイレ、流し台

但し、電気、水道メーターは 2 階部分と共同、ガス設備は無。その他現状有姿の通り。

以上。

契約日

平成 19 年 12 月 19 日

貸主

住所 大和郡山市筒井町 673-3 番地

氏名 有限会社奈良ハウジングセンター

代表取締役

飯田 初治

借主

住所

氏名

藤野 良次

連帯保証人

住所

氏名

覚書

平成19年12月19日に契約した、下記物件の建物賃貸借契約書の第1条
賃料を七萬五千元とすることに、貸主借主双方が合意した。

記

所在地

奈良県大和郡山市筒井町673番地の3

以上

平成 22 年 2 月 10 日

大和郡山市筒井町673-3

貸主

(有)奈良ハウジングセンター

代表取締役 飯田 初治



借主



藤野 良次

駐 車 場 契 約 証

所在地 大和郡山市筒井町六八〇―一内 K

車 種 ニッサン キューブ

賃 料 一ヶ月 金 九 七 二 〇 円

右に就き貸主を甲とし借主を乙とし、左記条項を双方承諾の上本契約を締結する

第1条 賃貸借の期間は平成二十七年六月十八日より平成二十八年六月十七日日まで向う一カ年とする。但し、期間満了時、双方から解約の申し出がない場合は一年毎の自動更新とする。

第2条 賃料の支払いは毎月末日までに翌月分を乙は甲に支払うこと。万一滞納せる場合は、甲は何の催促も要せず本契約を解除し、乙は速やかに明け渡すものとする。

第3条 車は契約の場所以外に置かないこと。通路は常時充分に空けておき、他車の出入りを妨げない。

第4条 乙は、甲に無断で契約の車以外を置いてはならない。

第5条 乙は、駐車を常に清潔に使用し、消防法その他の法令等により危険物として指定されている物件の持ち込をしたり、定位置の境界を侵したり、その他近隣の迷惑となるべき行為を一切なざること。

第6条 駐車場内において、甲の責に帰さざる、天災地変等による損害並びに火災、盗難等が発生しても、甲は乙に対し責任を負わないものとする。

第7条 乙又はその代理人、使用者、運転者、同乗者等の責に帰すべき事由によつて、駐車場又はその施設や駐車場の他の自動車に損害を与えた時は、乙は速やかに損害を賠償するものとする。

第8条 甲、乙双方の都合により本契約を解除する時は、一ヶ月前に互いに通告し期間満了と同時に乙は完全に明け渡すこと。

第9条 乙は本契約終了後、速やかに自動車を移動して駐車場を明け渡さなければならず、乙本契約終了後明け渡をなさない時は、乙は、本契約終了の翌日より明け渡し完了まで賃料相当額の損害金を支払わなければならない。なお、乙が本契約終了後、自動車を残置するときは、甲は、乙の費用でこれを処分することが出来るものとする。また、甲と乙との文章で無断で収容物のある場合は、甲が処理してもこれに対して乙は請求も異議も申しません。乙はすべて放棄する。

第10条 賃料について貸主、借主両者の協議の上改定することができる。

第11条 解約時の賃料の精算方法（実日数割、30日割、半月割、月割）とする。

第12条 甲及び乙はそれぞれ相手方に対してみずからが暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者又はその構成員（以下、これらを総称して反社会的勢力という）でわないことを確約する。

平成二十七年六月十八日

貸主 住所

氏名

電話

借主 住所 大和郡山市筒井町六七三三

氏名 奈良県 奈良市の 株式会社

電話 〇六四三―五九一五二五五

平成30年度雇用状況報告書

会派・議員名 藤野 良次

①雇用者	氏名 XXXXXXXXXX 住所 XXXXXXXXXX 電話番号 XXXXXXXXXX
②雇用形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接雇用 <input type="checkbox"/> 派遣等
③雇用期間	平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日
④職務内容	政務活動関連事務処理補助 等
⑤給料(賃金)	5,000 円 (<input type="checkbox"/> 月給 <input checked="" type="checkbox"/> 日給 <input type="checkbox"/> 時給)
⑥按分率の考え方	<input type="checkbox"/> 勤務実績時間による場合 政務活動時間 (時間) / 政務活動 (時間) + その他業務 (時間) → 按分率 / <input type="checkbox"/> 勤務実績日数による場合 政務活動日数 (日) / 政務活動 (日) + その他業務 (0 日) → 按分率 / <input checked="" type="checkbox"/> 職務内容による場合 (政務活動のみ) → 按分率 1 / 1
⑦添付書類	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 賃金台帳 <input checked="" type="checkbox"/> 租税関係書類 <input checked="" type="checkbox"/> 社会保険関係書類
⑧生計を一にする者の雇用でないことの申出	上記雇用者は以下に該当しないことを申し出ます。 <input checked="" type="checkbox"/> 同一生計者ではない。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己、又は同一生計者が経営する法人の職員ではない。
⑨備考	駐車場代 400 円/日 政務活動費の人件費で計上

※雇用契約書・賃金台帳等、⑦の書類を添付してください。

雇用契約書

ふりがな	[REDACTED]	生年月日	[REDACTED]
氏名	[REDACTED]	[REDACTED]	[REDACTED]
現住所	[REDACTED]	電話	[REDACTED]
下記の条件で契約します。			
雇用期間	平成 30 年 4 月 1 日から 31 年 3 月 31 日まで		
雇用形態	正規職員 <input checked="" type="checkbox"/> パートタイム <input type="checkbox"/> 派遣職員 <input type="checkbox"/> その他 ()		
就業場所	大和郡山市筒井町 673-3 奈良県議会議員 藤野良次事務所		
仕事内容	政務活動に係る 補助事務		
就業時間 (休憩時間)	10:00~17:00 休憩 1時間		
休日	土・日・祝日・年末及び年始・お盆・その他 ()		
休暇	年次有給休暇 (有) その他特別休暇 (無)		
賃金	基本賃金 月給 円 日給 5,000 円 時間給 円 諸手当 通勤手当 駐車場代 400 円/日 (実費) 手当 円 手当 円 賃金締切日 (毎月 20 日) 賃金支払日 (毎月 月末) 賃金の支払方法 (<input checked="" type="checkbox"/> 現金払い <input type="checkbox"/> 振込) 賃金支払時の控除 (<input checked="" type="checkbox"/> 所得税 <input type="checkbox"/> 住民税 <input type="checkbox"/> 健康保険 <input type="checkbox"/> 介護保険 <input type="checkbox"/> 厚生年金 <input type="checkbox"/> 労災保険 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用保険) 昇給 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 賞与 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
各種社会保険	<input checked="" type="checkbox"/> 労災保険 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用保険 <input type="checkbox"/> 健康保険 <input type="checkbox"/> 厚生年金保険 <input type="checkbox"/> その他		
契約書は2通作成し、双方が各1通を保管する。 平成 30 年 4 月 1 日 雇用者 藤野 良次 被雇用者 [REDACTED]			

政務活動補助業務賃金台帳(平成30年度)

【議員名 藤野良次】

雇用者氏名	住所	生年月日	性別	雇入年月日	2018/4/1
-------	----	------	----	-------	----------

労働日数	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		賞与1		賞与2		合計		
	19	13	19	13	24	18	24	30	24	30	24	24	30	24	24	30	24	18	24	24	30	24	30	24	30	24	30	24		30	
労働時間数	114	78	24	24	24	24	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75	390	
時間外労働	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
休日労働	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
深夜労働	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本給	95,000	65,000	20,000	20,000	20,000	20,000	25,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	25,000	20,000	20,000	20,000	15,000	20,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	0	0	375,000	
時間外手当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通勤手当(課税)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通勤手当(非課税)	400	800	1,200	1,200	1,200	1,200	400	1,200	1,200	1,200	1,200	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	800	800	800	800	800	800	0	0	10,400	
課税合計	95,000	65,000	20,000	20,000	20,000	20,000	25,000	20,000	20,000	20,000	20,000	25,000	20,000	20,000	20,000	20,000	15,000	20,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	0	0	375,000	
非課税合計	400	800	1,200	1,200	1,200	1,200	400	1,200	1,200	1,200	1,200	400	400	400	400	400	400	400	400	400	400	800	800	800	800	800	800	0	0	10,400	
総支給額	95,000	65,000	20,000	20,000	20,000	20,000	25,000	20,000	20,000	20,000	20,000	25,000	20,000	20,000	20,000	20,000	15,000	20,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	0	0	375,000	
健康保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
厚生年金保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雇用保険保険料	285	195	60	60	60	60	75	60	60	60	60	75	60	60	60	60	45	60	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	1,125
社会保険料合計	285	195	60	60	60	60	75	60	60	60	60	75	60	60	60	60	45	60	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	1,125
課税対象額	94,715	64,805	19,940	19,940	19,940	19,940	24,925	19,940	19,940	19,940	19,940	24,925	19,940	19,940	20,000	20,000	14,955	24,925	24,925	24,925	24,925	24,925	24,925	24,925	24,925	24,925	24,925	0	0	373,935	
所得税	490	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	490
市町村民税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

控除額合計	775	195	60	60	60	60	75	60	60	60	60	75	60	60	60	45	60	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	1,615
差引支給額	94,225	64,805	19,940	19,940	19,940	19,940	24,925	19,940	19,940	19,940	19,940	24,925	19,940	19,940	20,000	20,000	14,955	24,925	24,925	24,925	24,925	24,925	24,925	24,925	24,925	24,925	24,925	0	0	373,385

領収印

注 1 年度ごとに作成し、雇用状況報告書とともに議長へ提出することとする。

領収証書	平成 年度	(款) 保険収入	(項・目) 保険料収入	(款・項) 雑収入	(目) 追徴金	(目) 延滞金
	労働保険特別会計	(款) 一般拠入金収入	(項・目) 一般拠入金収入	(款・項) 雑収入	(目) 追徴金	(目) 延滞金
				(款・項) 雑収入	(目)	

労働保険番号

管轄(1) 所掌 管轄号 枚番号

都道府県 市町村 支庁 支庁

取納年月日(元号:平成は7) 元号 年 月 日

取納区分 元号 年 月 日

会計年度(元号:平成は7) 元号 年 月 日

概算第 年度 増加概算・確定

年度更新時 年度 事業廃止時

データ指示コード

① 労働保険料	② 一般拠入金	③ 追徴金	④ 延滞金	合計額 (①+②+③+④)	勘定
十 億	十 億	十 億	十 億	十 億	円
千 万	千 万	千 万	千 万	千 万	円
百 十 万	百 十 万	百 十 万	百 十 万	百 十 万	円
千 百 元	千 百 元	千 百 元	千 百 元	千 百 元	円
十 元	十 元	十 元	十 元	十 元	円
元	元	元	元	元	円
角	角	角	角	角	円
分	分	分	分	分	円
厘	厘	厘	厘	厘	円
微	微	微	微	微	円

(住所) 東京都 中央区 本町 1-1-1

(氏名) 株式会社 東京労働者会

取納区分 東京労働者会

平成 年 月 日 右合計額及び右勘定取
額を領収しました。

労働保険特別会計 労働基準監督署

主任収入官吏 労働基準監督官

所長分任収入官吏 厚生労働事務官

労働基準監督官

厚生労働技官

労働者代表者 労働者代表者

CG 000846 18

領収証書

給与所得・退職所得等の
所得控除調整計算書(等)

国税型 資金
32399

区 32399	年度 30	月 7	日 31	納税者 奈良	納税額 000036410	納期等の区分 平成 年 月 30007 至 30006 支払分源泉所得税 及び欄別所得税
俸給・給料等 300737 ~ 0629	110	0658144	納税期間 110	0658144	納税額 000036410	
賞手(退職手当等)						
日額労働者の 賞金						
退職手当等						
税理士等の 報酬						
役員賞与						
同上の支払 確定年月日						

住所
〒639-1123 大和郡山市筒井町673-2
氏名
藤野 良次
納期
30.7.2
金額
3160

納期
30.7.2
金額
3160

国庫金 納期特例分

証券受領
印
納税
印

(領収日付印)
左記の金額を納税しました。

◎ 日本銀行(本店・支店・代理店・輸入代理店(郵便局を含む。))又は税務署の領収日付印が押されているかお確かめください。